

第 5 期みやぎ観光戦略プラン

実施計画

(令和 4 年度)

【原案】

令和 4 年●月

宮城県

目次

第1章 基本的な考え方	1
1 計画策定の趣旨	1
2 計画期間	1
3 令和4年度の基本的方針	2
第2章 計画期間における目標指標及び観光成果指標について	3
1 基本的な考え方	3
2 目標指標	3
3 観光成果指標	5
第3章 回復戦略と4つの成長戦略の具体的な取組	8
回復戦略 : 感染症により落ち込んだ観光需要の回復.....	9
成長戦略1 : 魅力あふれる観光地づくり.....	27
成長戦略2 : 観光産業の体制強化.....	53
成長戦略3 : 受入環境の整備促進.....	66
成長戦略4 : 戦略的な誘客プロモーション	76

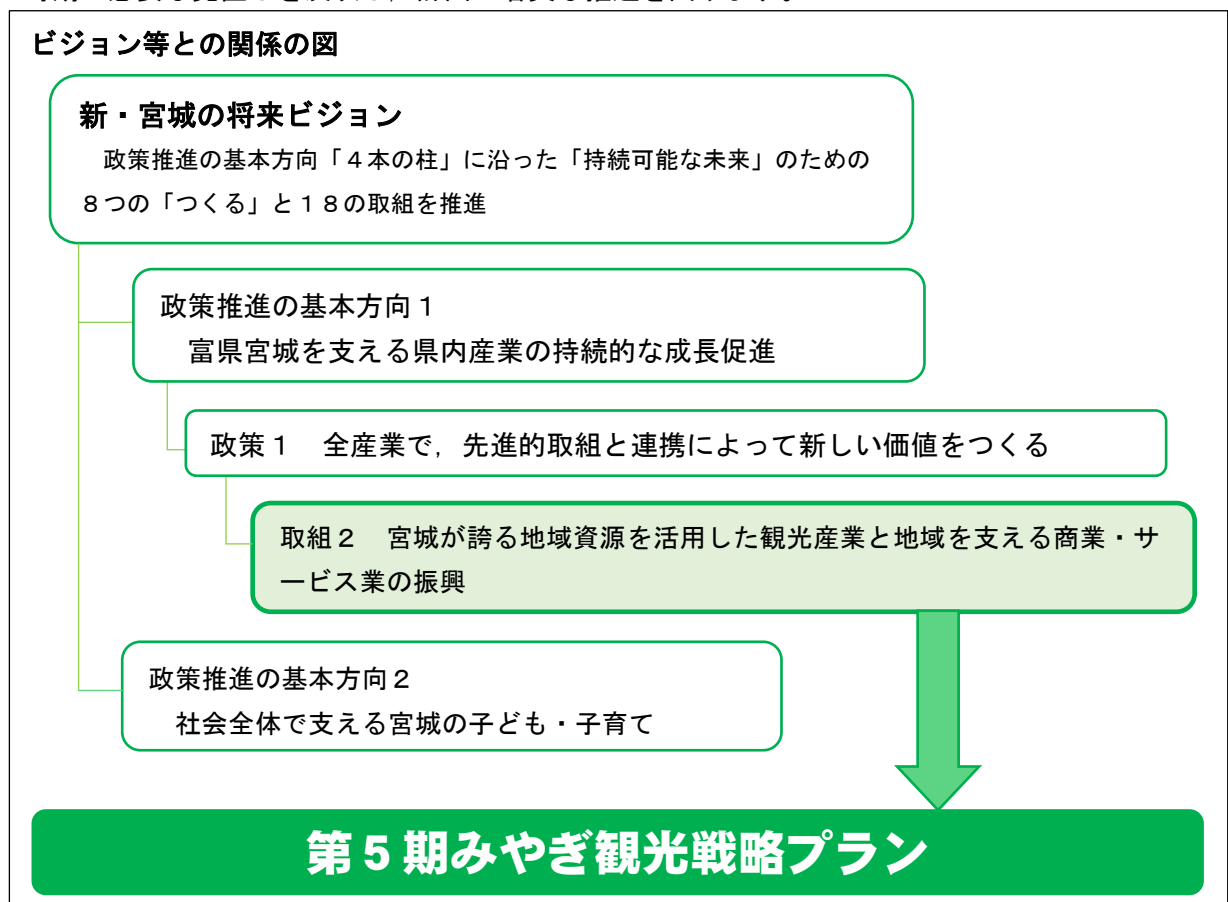
第1章 基本的な考え方

1 計画策定の趣旨

「第5期みやぎ観光戦略プラン実施計画」（以下「実施計画」という。）は、県が「第5期みやぎ観光戦略プラン」（以下「プラン」という。）に掲げた将来像や目標指標を実現するため、計画期間における具体的な取組内容を取りまとめたアクションプランとして位置づけています。

また、第5期プランを策定した令和4年 月 は、世界中で流行している新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）の完全な収束を見通せず、インバウンドを始めとした観光需要の回復が不透明な状況でした。

このことから、第5期プラン期間中は、策定時に見込めなかった感染症の影響や回復状況等を適切に反映させるとともに、事業の進捗状況や観光施策の成果を効果的に把握するため、適切な時期に必要な見直しを反映し、計画の着実な推進を図ります。



2 計画期間

第5期プランと連動させるため、令和4年10月から令和7年3月を本計画の期間とします。

	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
新・宮城の将来ビジョン 実施計画			前期				中期	
みやぎ観光戦略プラン			第4期			第5期		第6期
みやぎ観光戦略プラン 実施計画			回復戦略		実施計画		実施計画	

3 令和4年度の基本的方針

県では、東日本大震災からの復旧・復興に全力で取り組んだ結果、観光客入込数等は、震災前の水準を超えるまでに回復することができました。

一方で、令和元年末に初めて感染が確認された感染症の影響により、観光を取り巻く環境が一変しました。

令和4年度は、「新・宮城の将来ビジョン（以下「ビジョン」という。）」がスタートしてから2年目を迎えるほか第5期プランの初年度でもあり、ビジョンで定める政策推進の基本方向1である「富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進」に向けて、落ち込んだ観光需要を反転攻勢させる非常に重要な年度となります。

このことから、地方創生臨時交付金などの国の特定財源を最大限活用することはもちろん、関係者とともに創意工夫を重ねながら、新たな観光需要を受け入れる体制を整備し、選ばれ続ける宮城県を打ち出す取組を進めていく必要があります。

第5期プランでは、計画期間中に「回復目標」と「成長目標」の二つの視点で取組を進めていきますが、令和4年度については、感染拡大防止策と社会経済活動の両立を図り、回復目標の達成に重点的に取り組んでいきます。

第2章 計画期間における目標指標及び観光成果指標について

1 基本的な考え方

本プランの推進に当たっては、第5期プランにおける「目指すべき将来像」を実現するための基本的な「目標指標」を設定するほか、プランに掲げる戦略を着実に実行していくための「観光成果指標」を設定します。

目標指標及び観光成果指標については、行政のみならず県民、観光事業者等の多様な主体が連携・協力し、宮城県が選ばれ続け、持続可能な観光地域づくりを実施していくための共通の目標として推進していきます。

本県観光の今後の目指すべき姿

1. 観光客と地域住民が共に高い満足度を得られる観光地の姿
2. 観光関連産業が地域経済を牽引している姿
3. 多様化する観光ニーズや自然災害・感染症等に対応した姿
4. 戦略的な情報発信により、広域周遊を通じて国内外から多くの観光客が訪れている姿

2 目標指標

目標指標については、感染症により落ち込んだ観光需要や観光消費などの「回復の視点」を基本としつつ、ポストコロナを見据えた「成長の視点」の二つの側面から設定し、前者を「回復目標」、後者を「成長目標」とします。

第5期プランで設定する目標指標は、経済的な実態を把握することから、「宿泊観光客数」、「外国人観光客宿泊者数」及び「観光消費額」の3つの指標とします。

なお、第4期プランまで目標指標として設定していた「観光客入込数」については新たに設定する「観光成果指標」へ移行します。

目標指標

宿泊観光客数

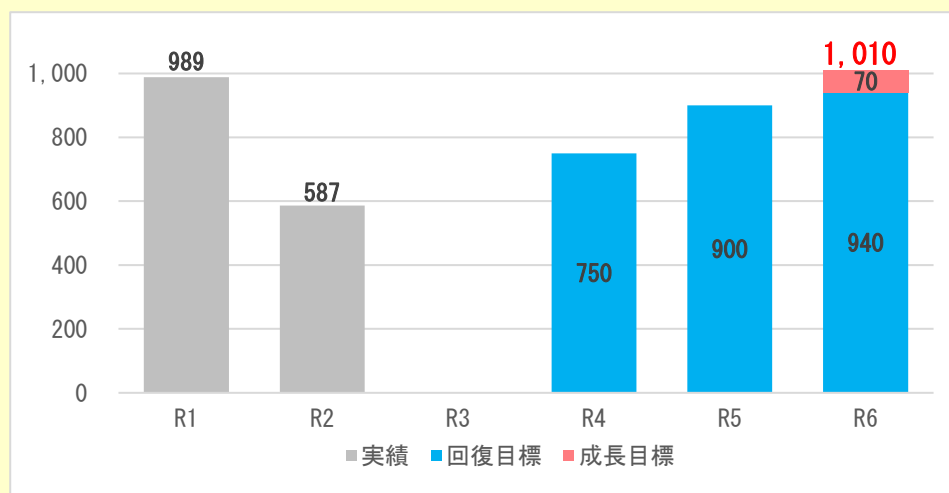
587万人泊
(R2)

回復目標

990万人泊
(R6)

成長目標

1,040万人泊
(R6)



目標指標

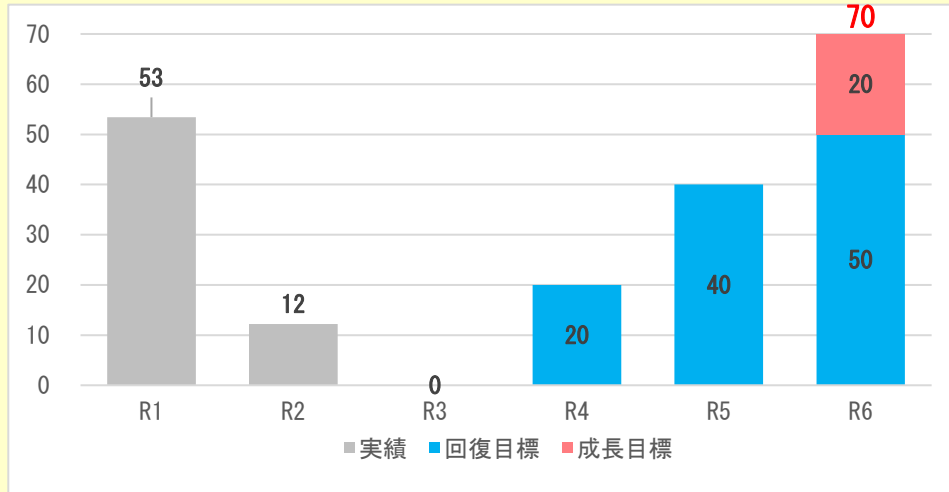
外国人観光客宿泊者数

12万人泊
(R2)



回復目標
50万人泊
(R6)

成長目標
70万人泊
(R6)



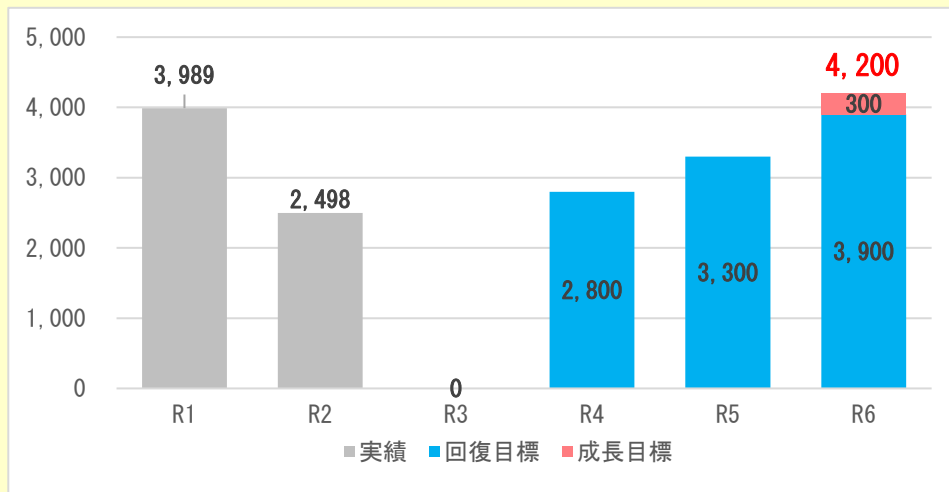
観光消費額

2,498億円
(R2)



回復目標
3,990億円
(R6)

成長目標
4,200億円
(R6)



※計画期間最終年度の数値を計画の目標値とします。計画期間中の令和4年度及び令和5年度の目標値については、事業の進捗状況等により、見直すことがあります。

3 観光成果指標

第5期プランに掲げる「回復戦略」と4つの「成長戦略」の各施策の達成度合いを測定するとともに、これまで「観光客の視点」が中心であった目標指標を多角的に分析・評価することを目的に導入するものです。

観光は災害等の環境変化等に影響を受けやすく、さらに観光施策の効果が速やかに現れるものだけではなく、着実に効果が発現するまで時間がかかるものもあることから、観光成果指標は時宜に応じた見直しを図っていきます。

1 観光客の視点			
観光成果指標		現況値	
		年/年度	
①	観光客入込数	※1 3,945 万人	R2
②	外国人観光客の平均泊数 (仙台空港から入国)	※2 4.9 泊	R1
③	居住地別宿泊観光客数 (中部以西)	※1 278,228 人 (8.7%)	R2
④	満足度 (魅力)	※3 79.7%	R3 年度
⑤	満足度 (二次交通)	※3 62.8%	R3 年度
⑥	リピーター率 (2 回以上の来訪)	※3 82.1%	R3 年度
⑦	再来訪意向	※3 90.4%	R3 年度
⑧	観光地としての推奨度	※3 73.3%	R3 年度
⑨	訪問経験	※3 59.9%	R3 年度
⑩	教育旅行宿泊状況	※1 56,453 人	R2
⑪	民泊者数	※4 6,315 人	R3

※1 宮城県「観光統計概要 (令和2年)」

※2 観光庁「訪日外国人消費動向調査 (2019年確定値)」

※3 宮城県「観光客実態調査 (令和3年度・WEBアンケート調査)」

※4 宮城県調査

2 県民の視点			
観光成果指標		現況値	
		年/年度	
①	県内旅行の経験 (過去3年間)	※1 62.4%	R3 年度
②	県民の出国者数	※2 9,376 人	R2
③	満足度 (二次交通)	※1 39.4%	R3 年度
④	満足度 (ホスピタリティ)	※1 47.0%	R3 年度

2 県民の視点			
観光成果指標		現況値	
		年/年度	
⑤	外国人観光客に対する受入意向	※1	66.8%
			R3 年度

※1 宮城県「観光客実態調査（令和3年度・WEBアンケート調査）」

※2 出入国在留管理庁「出入国管理統計（2020年）」

3 観光産業の視点			
観光成果指標		現況値	
		年/年度	
①	県内総生産（宿泊・飲食サービス業）	※1	2,179 億円
			R1 年度
②	観光消費額単価（宿泊）	※2	【県内】 25,949 円 【県外】 27,618 円 【国外】 35,643 円
			R1
③	観光消費額単価（日帰り）	※2	【県内】 5,980 円 【県外】 10,221 円 【国外】 9,212 円
			R1
④	雇用誘発数	※3	24,298 人
			R2
⑤	宿泊施設数（旅館業）	※4	1,028 件
			R2
⑥	M I C E開催数（コンベンション）	※3	232 件
			R2 年度
⑦	映画・テレビ等のロケーション撮影誘致数	※5	32 件
			R3 年度
⑧	ワーケーション協議会参加数	※6	150 団体
			R3

※1 宮城県「宮城県民経済計算年次推計（令和元年度）」

※2 宮城県「観光統計概要（令和元年）」

※3 宮城県「観光統計概要（令和2年）」

※4 厚生労働省「衛生行政報告例（令和2年度）」

※5 宮城県調査

※6 宮城ワーケーション協議会ホームページ

4 観光資源の視点			
観光成果指標		現況値	
		年/年度	
①	国・県指定文化財件数	※1	391 件
			R3
②	震災伝承施設数	※1	134 施設
			R4
③	ボランティアガイド団体数	※1	58 団体
			R3
④	通訳案内士数	※1	148 人
			R4
⑤	教育旅行体験プログラム （うち SDGs・探究学習） （うち震災・防災・減災学習）	※1	293 件 (62 件) (40 件)
			R4
⑥	コンサート開催数（グランディ 21）	※1	25 件
			R3 年度

4 観光資源の視点			
観光成果指標		現況値	
		年/年度	
⑦	デジタル化取組状況	— (今後調査予定)	—
⑧	県公式サイトインバウンドコンテンツ数	※1 797 件	R4
⑨	観光キャンペーン事業市町村関連企画数（うち復興関係）	※1 231 件 (15 件)	R4
⑩	SDGs 未来都市選定数	※2 3 件	R3 年度
⑪	自然公園等環境整備件数 (工事件数)	※1 10 件	R3 年度
⑫	仙台空港定期便運航数（国内線） うち中部以西の空港発着数	※1 10 路線 57 往復/日 8 路線 39 往復/日	R4
⑬	仙台空港定期便運航数（国際線） ※R4. 4. 1 現在全便運休中	※1 5 路線 28 往復/週	R4
⑭	農泊推進団体数	※3 25 団体	R3 年度
⑮	食材王国みやぎ地産地消推進店登録数	※1 429 施設	R3 年度
⑯	心のバリアフリー認定施設数（宿泊施設）	※4 4 件	R4
⑰	みやぎの食べきりモデル店舗認定数（宿泊施設）	※5 2 件	R4

※1 宮城県調査

※2 内閣官房・内閣府総合サイト

※3 宮城県「みやぎ農山漁村交流拡大推進プラン（令和3年度～令和7年度）」

※4 観光庁ホームページ

※5 宮城県ホームページ

5 マネジメントの視点			
観光成果指標		現況値	
		年/年度	
①	教育旅行マッチング件数	※1 69 件	R3 年度
②	有識者・地域の事業者からの意見聴取回数	※1 16 回	R3 年度
③	市町村観光計画の策定数	※1 14 件	R4
④	市町村観光協会の設置数 (宮城県観光連盟会員)	※2 25 団体	R4
⑤	DMO登録数	※3 5 団体	R4

※1 宮城県調査

※2 宮城県観光連盟ホームページ

※3 観光庁ホームページ

第3章 回復戦略と4つの成長戦略の具体的な取組

回復戦略

感染症により落ち込んだ観光需要の回復

- (1) 安全・安心の機運醸成と可視化による選ばれる観光地づくり
 - 観光地として選ばれるための安全・安心の対策とその見える化の取組
 - 入国制限緩和を見据えたインバウンドへの取組
- (2) 回復フェーズに応じた取組推進と観光資源の魅力の再発見
 - 社会経済活動の回復フェーズや新たな旅のスタイルに対応した取組の推進
 - アウトドアコンテンツをはじめとした地域の魅力の再発見と旅行者の受入体制の構築
 - 交流人口に加え、関係人口創出・拡大の取組

成長戦略1

魅力あふれる観光地づくり

- (1) 特色ある地域資源の発掘・磨き上げと観光コンテンツの充実
 - 食・自然・歴史・文化等の地域資源の発掘・磨き上げ
 - サステナブルツーリズム（持続可能な観光）の推進
 - 地域の独自性を売りにした体験型観光プログラムやデジタルを活用した観光コンテンツの造成
- (2) 観光に対する地域住民や旅行者の意識醸成
 - 地域住民の郷土への誇りや愛着を醸成
（観光客と地域住民の交流促進、おもてなし講座の開催、地域におけるふるさと教育の推進）
 - 旅行者や地域住民の自然環境の保全や旅行マナー等に関する意識の醸成
- (3) 震災の経験を生かした復興ツーリズムや教育旅行の展開
 - 震災の教訓を伝承するとともに、防災・減災学習など学びの機会の創出
 - 震災を契機とした地域との関係性の継続・深化

成長戦略2

観光産業の体制強化

- (1) 地域経済循環力の強化
 - 農林水産業などの他産業との連携強化やコト消費への転換、スポーツ、コンテンツツーリズム等や文化・音楽、芸術イベント等との連携
 - 地域の価値向上や空間的魅力の創出による観光地の高付加価値化
- (2) 地域を支える観光人財の育成・確保
 - 観光産業を牽引する「人財」の育成と活躍できる環境の整備
 - 高等学校（観光科・商業科）や大学等との連携による未来を担う観光人財の育成

成長戦略3

受入環境の整備促進

- (1) 旅行者の安全・安心確保
 - 災害や感染症等発生時の宿泊施設等の対応力・態勢強化
 - 旅行者への情報伝達態勢の整備
- (2) 多様化する旅行者の受入環境整備
 - 多言語化やキャッシュレス等の非接触化の促進、AI技術等による観光サービスの機能強化
 - ウイズコロナ・ポストコロナに適應したビジネスモデルの転換の促進
 - 地域内・広域周遊のための二次交通の利便性向上も含めた観光交通機能の強化
 - 安全性に配慮した自然公園施設等の整備

成長戦略4

戦略的な誘客プロモーション

- (1) 旅行者のニーズやターゲットに応じた戦略的プロモーション
 - デジタルマーケティングを活用したプロモーションの実施
 - 国内・東アジアの重点市場などのターゲットに応じた誘客プロモーション
 - 安全・安心対策の更なる可視化と確実な情報発信
- (2) 東北各県や東北観光推進機構等と一体となった広域周遊観光の促進
 - 三陸沿岸道の全線開通や世界文化遺産などを生かした広域観光ルートの充実
 - 仙台空港24時間化を契機とした航空路線誘致等による中部以西等から東北への誘客促進

回復戦略：感染症により落ち込んだ観光需要の回復

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復と持続可能な観光地づくりに向けて、観光事業者等が資金繰りや雇用を維持し、感染拡大の波が一定期間繰り返すことを想定しつつ、観光業を回復軌道に乗せ、その後の成長軌道に繋げていくための取組を進めます。

(1) 安全・安心の機運の醸成と可視化により、選ばれる観光地をつくる

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
外国人観光客受入環境整備促進事業	外国人が快適に観光を楽しむ環境整備のため、公衆無線 LAN 機器設置や案内表示の多言語化等に取り組むとともに、観光客の利便性向上や観光リピーターの増加、観光消費額向上を図るため「チャットボットシステム」の整備を進めます。	○	○	○	観光政策課
観光戦略推進事業	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進めます。	○	○	○	観光政策課
風評被害等観光客実態調査事業	東京電力福島第一原子力発電所の事故の風評被害の実態把握のほか、観光客へのアンケート調査等により、観光施策を検討する上での基礎調査を行います。	○	○	○	観光政策課
宿泊施設感染防止対策等支援強化事業	県内宿泊施設に対して、感染防止対策の徹底や接触リスクの減少に繋がる物品の購入や設備導入に係る支援を実施します。	○			観光政策課
安心な観光地づくり推進事業	PR ポスターやステッカー等により、観光事業者等が行う安全・安心の取組について可視化するとともに、優良事例の情報発信を行い、観光客受け入れに向けた機運醸成を図ります。	○			観光政策課
松島湾周遊体験観光地整備事業	仙台・松島復興観光拠点都市圏において、観光資源の発掘、磨き上げ、受入体制の整備、各種プロモーションを実施します。	○			観光政策課
山形県と連携した広域観光の推進	海外からの誘客を図るため、山形県と連携した観光プロモーションの展開などの取組を行います。	○	○	○	観光プロモーション推進室（宮城・山形観光推進協議会）
国際観光モデル地区観光施設整備事業費	外国人観光客の誘客及び受入環境整備を図るため、栃木県、南東北 3 県及び県内市町村と連携し、観光プロモーションや看板整備などの取組を行います。	○	○	○	観光プロモーション推進室（栃木・南東北国際観光テーマ地区推進協議会）

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
みやぎ観光デジタルプロモーション事業	デジタルの特性を生かし、コロナの影響を踏まえた新たなプロモーション対象者の分析、WEBサイトの改善等を行うとともに、マーケティングの発想に基づくプロモーションを展開することで、本県の認知度向上を図ります。また、コロナ禍のプロモーションの最適化を図り、分析結果を活用した効果的・効率的な誘客に取り組みます。	○	○	○	観光プロモーション推進室
外国人観光客誘致促進事業	感染症の影響により国際線の出入国制限が解除されることを見据えながら、効果的なプロモーション等を実施することで、外国人宿泊者数のV字回復を目指します。	○	○	○	観光プロモーション推進室
宮城オルレ推進事業	韓国済州島発祥のトレッキング「オルレ」の宮城県版「宮城オルレ」のコースを県内各地で整備し、魅力あるコンテンツとして磨き上げ、国内外からの誘客促進・交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	観光プロモーション推進室
アプリ活用感染症拡大防止支援事業	過去にクラスターが発生した業種の店舗等の対象施設を利用する場合に、利用者がメールアドレスを県の電子申請システムに登録することにより、当該施設において感染者が認められた場合、利用者に対し、迅速に感染情報等をメールで伝達する「みやぎお知らせコロナアプリ(MICA)」の提供を行います。	○			デジタルみやぎ推進課
みやぎキャッシュレス推進ポイント還元事業	一定期間中、県内サービス業、小売業等の登録店においてキャッシュレス決済(QRコード決済等)で購入した消費者に対し、購入額に応じたポイントを還元します。	○			富県宮城推進室
みやぎ蔵王ブランド推進事業	仙南地域の「食と観光のブランド化」を目的とした産業振興と広域観光推進を図るため、「みやぎ蔵王三十六景」「みやぎ蔵王温泉郷」等を活用した観光振興策を、管内市町・関係機関・DMO・周辺観光圏との連携により展開します。 (1) 食のブランド化事業 郷土料理やスイーツ、地域の逸品等の販売促進、PR (2) 広域観光・食と物産情報の発信強化事業 Twitterキャンペーンや管内ひな祭りイベントの一体的PR等 (3) みやぎ蔵王温泉郷振興事業 (4) みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議	○	○	○	大河原地方振興事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
仙南・置賜連携事業 「白石城VS米沢城 秋の陣！～R113号線を進撃せよ！～」	宮城県仙南地域及び山形県置賜地域の魅力を活かし、かつ、宮城県制 150 周年記念に合わせて、伊達家の歴史を振り返る機会とするとともに、宮城・山形の相互交流を促進するため、歴史と文化を切り口としたエンターテイメント型周遊企画を実施します。	○			大河原地方振興事務所
仙南アドベンチャーツーリズム推進事業 「子ども遊 VIVA！みやぎ ZAO」	子ども達の健全育成推進のため、仙南地域の豊かな自然環境を活用したアドベンチャーツーリズム造成を行い、子ども向け自然体験プログラムを都市部の子育て世帯に向けて分かりやすく情報発信する。	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会事業	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会の取組として、以下の事業を行います。 (1) 特別企画「ご当地キャラクターを探せ！」(夏) (2) ウォーキングアプリ「あるく&」連携事業 (3) 「みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議」との連携事業	○	○	○	大河原地方振興事務所
SNS等を活用した積極的な情報発信	令和3年度に開設した公式Twitterをはじめ、ブログやFacebook等のSNSを最大限活用し、仙南圏域の観光や食の魅力を発信します。	○	○	○	大河原地方振興事務所
「安全・安心な観光地づくり」推進事業	観光関連事業者における新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底を図るため、R2年度策定の「ガイドライン」の修正等を必要に応じて実施します。	○			北部地方振興事務所 栗原地域事務所
インバウンド受入態勢強化事業	飲食店や宿泊施設等の外国人観光客とのコミュニケーション能力向上に向けた支援を行うことにより、石巻地域におけるインバウンド受入態勢を強化します。また、世界に向け石巻地域の復興状況や魅力の情報発信をし、新型コロナウイルス感染症の収束後のインバウンドを促進します。	○	○	○	東部地方振興事務所
宮城オルレ「気仙沼・唐桑コース」の誘客促進	宮城オルレ「気仙沼・唐桑コース」への誘客促進を図るため、宮城県観光連盟や地元観光協会等が実施するイベントやプロモーション活動を支援します。	○	○	○	気仙沼地方振興事務所
クルーズ船受入促進事業	国内外からの誘客を図るため、仙台塩釜港へのクルーズ船の誘致活動を行うとともに、寄港時の受入対応（おもてなし）を行います。	○	○	○	港湾課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
インバウンド推進事業	台湾やタイをはじめとするアジア地域を主な対象市場とした外国人観光客の誘致促進のため、旅行博出展や海外メディア等の招請によるプロモーションのほか、滞在コンテンツの充実や外国人観光客の受け入れ環境整備を行います。	○	○	○	仙台市，東北観光推進機構，仙台観光国際協会外
MICE 誘致事業	国際会議等各種 MICE の誘致，助成制度等による MICE の誘致促進を図ります。	○	○	○	仙台市，仙台観光国際協会，青葉山コンソーシアム
まつりイベント事業	地域に根差した祭り文化等の観光資源を広く PR し，誘客を図ります。観光客誘致イベントの企画・立案や実施・協力，実行団体へのサポート等を行います。	○	○	○	石巻市，実行委員会
海水浴場開設事業	各海水浴場の利便性向上及び海難事故防止等安全対策に力を入れ，観光客や市民が安心して楽しめるレクリエーションの場としての誘客を促進し地域活性化を図ります。	○	○	○	石巻市
仙台・宮城フィルムコミッション連携事業	風光明媚な自然環境，震災後整備された水辺空間等を活用し，映画，ドラマ等の誘致を行い交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台・宮城フィルムコミッション，石巻市
セイバージャパン活用推進事業	農水省のセイバージャパン認定を受けた地域伝統食「ほや雑煮」を活用し交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
地産地消推進，食を活用した事業	豊富な地場産品や本市独自の食文化等（鯨食，ほや雑煮等）を広く PR し，地産地消の推進，交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻市
インバウンド推進事業	事業者等と連携し，キャッシュレス化の推進や多言語表記等の受け入れ環境を整備し，おもてなし機運の情勢を図ります。	○	○	○	石巻市
観光誘客対策事業	登米フードフェスティバル事業や地域おこし協力隊による観光推進事業等，各種誘客イベントを開催します。	○	○	○	登米市，宮城県（オルレ）
観光地域づくり推進事業	観光事業者，観光関係団体，行政による「官民共創」のほか，地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と，マーケッ	○	○	○	栗原市

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	トを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。				
栗駒山交通渋滞対策事業	栗駒山における紅葉時の交通渋滞緩和策として、シャトルバス運行や、観光庁事業を活用したDX技術の導入による渋滞状況の可視化や回遊性の向上などに取り組みによる観光客の利便性向上を図り、観光客の満足度やリピート率の向上、地域経済の活性化につなげていきます。	○	○	○	栗原市
観光周遊支援事業	観光客等に対し、市内での宿泊、食事、買い物等の一定金額以上の利用金額に対し、レンタカー料金のキャッシュバックを実施します。	○	○	○	栗原市
観光情報総合発信事業	観光客誘客促進のため、栗原市観光ポータルサイト「ぎゅぎゅっとくりはら」やSNSの活用、栗原市観光パンフレット「四季だより」の発行や、各種旅行雑誌などといった様々なメディアを活用し、市内の観光情報を発信します。	○	○	○	栗原市
栗駒山麓ジオパーク推進事業	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活用した誘客促進を図ります。	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会
ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議事業	栗駒山を中心とした豊かな自然資源、動植物、温泉、歴史と文化など多彩な観光資源を活用し、県域を越えた広域的な連携事業を展開します。	○	○	○	栗原市、岩手県一関市、秋田県湯沢市、東成瀬村
4市町連携による観光誘客事業	地域や県域を越えた連携強化による観光誘客を図るため、4市町が連携した観光情報の発信、合同観光PRイベントを実施します。	○	○	○	栗原市、登米市、岩手県一関市、平泉町
宮城オルレ事業	宮城オルレ奥松島コースを適正に維持管理し、季節ごとのイベントを開催するなど、本市ならではの地域資源の一つとして、魅力向上を図ると共に、観光客誘客に向けた情報発信を行います。	○	○	○	東松島市
広域観光連携事業	観光地域づくり法人(DMO)や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。				石巻圏 DMO (石巻市, 女川町) 仙台松島 DMO
観光物産振興事業	東松島市が行う観光振興事業に市民の意見、提言等を反映し、官民一体となった取組を推進すると共に、各団体等が実施する観光事業への支援等を行います。加えて、復旧した海岸や野蒜築港跡など地域資源を活用し、マリレジャー来訪者や観光客受入の環境や体制の整備を図ります。	○	○	○	東松島市
白石川堤一目千本桜ブランド化事業	宮城、さらには東北のキラコンテンツとなるよう白石川堤一目千本桜のブランド化に力を入れ、磨き上げを図ります。	○	○	○	柴田町、大 河原町
ガーデンツーリズム推進事業	民間事業者とも連携し、県南地域の周遊促進を図ると共に、柴田町がリーダーシップをとれるよう、町内の受け入れ環境の整備、事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南 2 市 9 町
サスティナブルツーリズムコンテンツ造成事業	地域連携 DMO を中心として持続可能なツアー商品造成を行い、当面は国内向けに、コロナ収束後には海外に向けても誘客を図ります。	○	○	○	DMO, 仙台 市, 名取市, 岩沼市, 多 賀城市, 塩 竈市, 東松 島市, 七ヶ 浜町, 利府 町, 松島町
交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業	地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。	○			色麻町
「金」のストーリーでつながる広域連携推進事業	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」を旗印に、金の歴史を共有する構成市町（涌谷町・南三陸町・気仙沼市・平泉町・陸前高田市）との連携を推進し、国内外からの誘客を図ります。	○	○	○	日本遺産 「みちのく GOLD 浪漫」 推進協議会

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
篔岳山・篔峯寺周辺の魅力増進事業	「雲海」を一般の観光客が見ることができるよう環境整備を進め、篔峯寺の座禅体験と併せ、ツアー等に組み込めるよう働きかけを行います。	○	○	○	涌谷町
地場産品振興事業	町内特産品を広くPRし、町の認知度の向上を図ると共に、販売量の増加と販路の拡大を目指します。また、関係機関の主催するイベントに参加し、特産品のPR及び販売を行います。	○	○	○	涌谷町観光物産協会
観光誘致事業	観光PR、ツアー造成、キャラバン等、町の賑わい創出に繋がる業務を実施します。	○	○	○	女川町

(2) 回復フェーズに応じた取組推進と観光資源の魅力の再発見

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
蛻変プロジェクト	地域の担い手自身が地域の課題意識や目指すべき姿を共有するとともに、人流や投資を呼び込むことによる地域経済の循環や持続可能なまちづくりを支援します。 (R4：モデル地域の選定・拡充 R5：シンボルプロジェクトの実施 R6：黒字化に向けた出資等の実施)	○	○	○	富県宮城推進室, 商工金融課, 観光政策課
観光地域づくりチャレンジ事業	ふるさと納税を活用し、みやぎ観光戦略プランに基づく地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを実施します。	○	○	○	観光政策課
観光戦略推進事業【再掲】	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進めます。	○	○	○	観光政策課
教育旅行誘致促進事業	教育旅行を通じて本県の魅力を伝えることは、将来的に進学、就職、家族の旅行先などのリピーターづくりにも繋がり、長期的な交流人口の確保が見込めることから、教育旅行の誘致を促進するため、教育旅行等コーディネート支援センターの運営やバス助成金及び北海道、関東、中部以西等でプロモーションを実施します。	○	○	○	観光政策課
県内教育旅行等支援事業	県内の小・中学校による宿泊を伴う県内での教育旅行や校外学習を通じ、地元の魅力を再発見する機会を創出するとともに、宿泊事業者やバス事業者への支援を実施します。	○			観光政策課
風評被害等観光客実態調査事業【再掲】	東京電力福島第一原子力発電所の事故の風評被害の実態把握のほか、観光客へのアンケート調査等により、観光施策を検討する上での基礎調査を行います。	○	○	○	観光政策課
みやぎ観光戦略受入環境基盤整備事業	観光客の安全な利用等に配慮した自然公園施設の再整備や広域観光案内板の修正・整備等を進めます。	○	○	○	観光政策課
宿泊施設感染防止対策等支援強化事業【再掲】	県内宿泊施設に対して、感染防止対策の徹底や接触リスクの減少に繋がる物品の購入や設備導入等を支援します。	○			観光政策課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光地の空間的魅力創出事業	市町村や地域事業者が実施する観光施設の改修費への嵩上げ支援に加え、観光地内の公用財産等の機能向上を支援することで、観光客や地域住民が街歩きしたくなる環境をつくります。	○			観光政策課
観光地満足度向上事業	交通の渋滞を可視化するとともに、周遊を促すことにより、喪失している観光消費額を回復・成長につなげるとともに、宮城のファンづくりを推進します。	○			観光政策課
安心な観光地づくり推進事業 【再掲】	PRポスターやステッカー等により、観光事業者等が行う安全・安心の取組について可視化するとともに、優良事例の情報発信を行い、観光客受け入れに向けた機運醸成を図ります。	○			観光政策課
観光誘客推進事業	夏や冬の観光キャンペーンに加え、観光キャンペーンキャラクターの起用などにより、震災復興ティアアップ事業など通年での観光キャンペーンを展開します。	○	○	○	観光プロモーション推進室
域内誘客・周遊事業	コロナ禍の影響を強く受けた観光魚の立て直しとして、デジタル化に対応した事業再構築により、地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品を創出・PRを実施するとともに、県内観光地への誘客・周遊を促し、観光関連事業者が「稼げる」事業を展開します。	○			観光プロモーション推進室
宿泊・観光需要創出事業	新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けた、宿泊・観光事業者への経営支援につなげるほか、落ち込んだ観光・宿泊需要の早期回復を図る目的から、旅行等への消費喚起を行う新たな需要喚起策を実施します。	○			観光プロモーション推進室
インターネット広報事業	ウェブサイト、フェイスブック、メールマガジン等の特性を活かし、県政ニュースや各種イベント、宮城の魅力、観光情報等を発信します。	○	○	○	広報課
宮城県戦略的魅力発信事業	県内外に向け、観光、食、移住定住、震災復興などの宮城の様々な魅力を総合的・横断的に発信します。	○			広報課
サテライトオフィス設置推進事業	宮城県内にサテライトオフィスを設置した宮城県外に所在する企業・大学に対し、オフィスの賃料や家賃補助を行います。	○	○	○	地域振興課
首都圏向け情報発信事業	主に首都圏をターゲットに観光地等に関する情報を発信するとともに、首都圏開催の本県関連イベント等の情報を適宜発信します。	○	○	○	東京事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
みやぎキャッシュレス推進ポイント還元事業【再掲】	一定期間中、県内サービス業、小売業等の登録店においてキャッシュレス決済（QRコード決済等）で購入した消費者に対し、購入額に応じたポイントを還元します。	○			富県宮城推進室
商店街ステップアップ支援事業	感染症の影響を受けた商店街等の集客促進、売上げ増加を図るため、商店街団体等が行う感染対策を踏まえて実施するイベントやデジタル化等地域活性化の取組を支援します。	○			商工金融課
まちなか活性化パートナー支援事業	感染症の影響を受けた商店街等まちなかの活性化を図るため、市町村や商店街等と連携して取り組む民間企業等からの提案により、首都圏等からの新しい人の流れの創出やデジタル化により地域課題を解決する取組のモデルケースを構築します。	○			商工金融課
みやぎ蔵王ブランド推進事業【再掲】	仙南地域の「食と観光のブランド化」を目的とした産業振興と広域観光推進を図るため、「みやぎ蔵王三十六景」「みやぎ蔵王温泉郷」等を活用した観光振興策を、管内市町・関係機関・DMO・周辺観光圏との連携により展開します。 （１）食のブランド化事業 郷土料理やスイーツ、地域の逸品等の販売促進、PR （２）広域観光・食と物産情報の発信強化事業 Twitter キャンペーンや管内ひな祭りイベントの一体的PR等 （３）みやぎ蔵王温泉郷振興事業 （４）みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙南・置賜連携事業「白石城VS米沢城 秋の陣！～R113号線を進撃せよ！～」【再掲】	宮城県仙南地域及び山形県置賜地域の魅力を活かし、かつ、宮城県制150周年記念に合わせて、伊達家の歴史を振り返る機会とするとともに、宮城・山形の相互交流を促進するため、歴史と文化を切り口としたエンターテイメント型周遊企画を実施します。	○			大河原地方振興事務所
仙南アドベンチャーツーリズム推進事業「子ども遊VIVA！みやぎZAO」【再掲】	子ども達の健全育成推進のため、仙南地域の豊かな自然環境を活用したアドベンチャーツーリズム造成を行い、子ども向け自然体験プログラムを都市部の子育て世帯に向けて分かりやすく情報発信する。	○	○	○	大河原地方振興事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会事業【再掲】	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会の取組として、以下の事業を行います。 (1) 特別企画「ご当地キャラクターを探せ！」(夏) (2) ウォーキングアプリ「あるく&」連携事業 (3) 「みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議」との連携事業	○	○	○	大河原地方振興事務所
SNS等を活用した積極的な情報発信【再掲】	令和3年度に開設した公式Twitterをはじめ、ブログやFacebook等のSNSを最大限活用し、仙南圏域の観光や食の魅力を発信します。	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙台圏域内観光コンテンツの魅力再発見・再発信事業	圏域の魅力が存分に伝わる写真や動画を撮影し、また、それらを活用した広報を行うことで、コロナ禍におけるマイクロツーリズム機運に対応して、近隣住民が本圏域の魅力を再発見し、訪れる契機とします。加えて、収束後の観光需要高騰を見越した情報発信により、本圏域が数ある観光地に出遅れることなく観光誘客を押し進めるための環境を整えます。	○			仙台地方振興事務所
大学ゼミ合宿等の誘致による合宿観光推進事業	閑散期の観光客獲得を目指して、大学ゼミやサークル等の合宿誘致に係るプロモーション活動を行います。	○			北部地方振興事務所栗原地域事務所
観光と食の魅力発信支援事業	観光関係団体や商工団体、事業者等と連携し、地域の観光や食の魅力を隣接県の道の駅等において情報発信することにより、地域食材等の知名度向上や売上の増加、交流人口の拡大による観光消費額の増加を図ります。	○	○	○	東部地方振興事務所
仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会三陸地域部会	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会三陸地域部会の事務局として、関係市町や観光関係団体等と連携しながら観光資源の広報宣伝等を実施し、石巻・気仙沼地域への交流人口の拡大を図るとともに、観光を活かした地域振興を推進します。	○	○	○	東部地方振興事務所、気仙沼地方振興事務所
栗原と連携した農泊等の受入体制整備事業	登米地域と栗原地域における農泊等の運営者または開業を検討している方を対象に、R3に実施した研修会で講師を務めた方が所属する団体の取組事例を学ぶ、現地視察を実施するとともに、現地の施設運営者と交流ができるワークショップを実施します。	○			東部地方振興事務所登米地域事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
登米の農泊等のPR強化事業	登米地域内の体験コンテンツの掘り起こしと、体験コンテンツ提供者の整理を行う。また、登米地域の農泊等で体験可能なコンテンツを紹介する動画と写真の撮影、体験コンテンツのみ提供可能な方を紹介する写真の撮影を行い、事務所のHPやSNS、リーフレット等の広告媒体でのPRに活用できる素材づくりを実施します。	○			東部地方振興事務所登米地域事務所
宮城オルレ「気仙沼・唐桑コース」の誘客促進【再掲】	宮城オルレ「気仙沼・唐桑コース」への誘客促進を図るため、宮城県観光連盟や地元観光協会等が実施するイベントやプロモーション活動を支援します。	○	○	○	気仙沼地方振興事務所
地域の課題解決型観光戦略推進事業	みやぎ観光振興会議気仙沼・本吉圏域会議において委員から聴取した意見により策定した「圏域の観光の施策の方向性及び取組」に基づくテーマに沿った観光コンテンツを組み合わせた旅行商品の企画・造成及び販売、並びにそれに合わせた情報発信を行います。	○			気仙沼地方振興事務所
気仙沼・南三陸地域誘客促進事業	圏域内の観光資源の魅力を十分に生かしたプロモーション活動を行うことにより、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ観光需要の回復を図ります。	○			気仙沼地方振興事務所
仙台空港国内線リカバリープロモーション事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により減少した仙台空港の航空需要の回復と社会経済活動の再開にあわせて、就航地先や県内及び隣県において航空路線のPRにより路線の認知を高め、仙台空港利用者の増加を図ります。 (交通広告等による就航先でのプロモーション 県内及び隣県での各種メディアを活用したプロモーション)	○	○	○	空港臨空地域課
仙台空港国際線航空需要回復支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年2月時点で国際線は全線運休となっておりますが、国際線の再開に合わせて、若者を対象にパスポートの取得費用の一部を助成する「仙台空港国際線利用促進キャンペーン」を実施し、海外旅行意欲の喚起と仙台空港国際線のPRを行います。	○			空港臨空地域課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
仙台空港国際線路線再開支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により運休している国際路線の維持と早期再開を支援することにより、本県の訪日外国人旅行者数の回復を目指すため、運航を再開した航空会社に対し国際定期路線の再開した月から3ヶ月間のグラウンドハンドリング（地上支援業務）に係る実績額の2分の1を補助します。	○			空港臨空地域課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
インバウンド推進事業【再掲】	台湾やタイをはじめとするアジア地域を主な対象市場とした外国人観光客の誘致促進のため、旅行博出展や海外メディア等の招請によるプロモーションのほか、滞在コンテンツの充実や外国人観光客の受け入れ環境整備を行います。	○	○	○	仙台市，東北観光推進機構，仙台観光国際協会外等
MICE 誘致事業【再掲】	国際会議等各種 MICE の誘致，助成制度等による MICE の誘致促進を図ります。	○	○	○	仙台市，仙台観光国際協会，青葉山コンソーシアム
東北観光推進事業	東北全体の持続的な発展に寄与するため，東北各自治体との連携を強化し，地域の多様な魅力を国内外に発信するとともに，交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台市
大型客船誘致事業	石巻港への大型客船誘致のため，客船会社や旅行会社にポートセールスを実施します。 また，客船寄港時の歓迎セレモニーや観光ツアー等の企画・検討を行い交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻港大型客船誘致協議会
観光ボランティア等人材育成強化事業	セミナー等の開催により，観光ボランティア，学生ボランティア等の確保，人材育成に力を入れ，観光客の受け入れ態勢の強化を図ります。	○	○	○	石巻観光協会，石巻観光ボランティア協会，石巻市
石巻圏観光推進機構による広域観光連携事業	各種データの分析に基づき，地域の魅力ある観光資源のコーディネート，ブランディング，効果的な情報発信等，観光地域づくりを推進します。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
石巻市総合ガイドブック作成事業	石巻市の観光情報発信のため，観光施設やイベント，食，体験等の観光コンテンツを掲載した総合ガイドブックを作成します。また，インバウンド誘客のため多言語版も作成します。	○	○	○	石巻市
まつりイベント事業【再掲】	地域に根差した祭り文化等の観光資源を広く PR し，誘客を図ります。観光客誘致イベントの企画・立案や実施・協力，実行団体へのサポート等を行います。	○	○	○	石巻市，実行委員会

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
マンガバス活用推進事業	石巻・仙台間を運行する高速バスの車体にマンガラッピングを施し観光PRを図ります。	○	○	○	石巻市
マンガタンライナー活用推進事業	JR仙石線，仙石東北ラインにマンガラッピングを施し観光PRを図ります。	○	○	○	石巻市
みちのく潮風トレイル活用推進事業	環境省でルート設定しているみちのく潮風トレイルコースの維持管理，コースの魅力発信により交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻市
観光情報発信事業	仙台圏からの誘客を目的に，仙台市内の情報発信拠点でのPRを行います。	○	○	○	石巻市
RPG活用推進事業	石巻市の歴史や文化，観光施設等，地域の魅力を詰め込んだRPGアプリを活用し，地域愛の醸成，交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻市
石巻エリアファンクラブ事業	震災で得た支援者とのつながりを大切にし，継続的な情報発信，交流事業，イベント開催等を通じ交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
サイクルツーリズム推進事業	ツールド東北やサイクルイベントの開催，レンタサイクル，サイクルステーションの整備によりサイクリストに選ばれる地域を目指します。	○	○	○	石巻市
教育旅行誘致事業	震災遺構での防災学習や自然体験等のプログラムを活用し，旅行会社や学校へ積極的なPRを行います。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
サイクルツーリズム推進事業	市内に点在する観光地を結びつけるための角田市におけるサイクルツーリズム推進計画を策定します。	○			角田市
観光誘客対策事業【再掲】	登米フードフェスティバル事業，地域おこし協力隊による観光推進事業や宮城オルレ登米コース推進事業等の各種誘客イベントを開催します。	○	○	○	登米市，宮城県（オルレ）
観光地域づくり推進事業【再掲】	観光事業者，観光関係団体，行政による「官民共創」のほか，地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と，マーケットを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。	○	○	○	栗原市

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光情報総合発信事業【再掲】	観光客誘客促進のため、栗原市観光ポータルサイト「ぎゅぎゅっとくりはら」やSNSの活用、栗原市観光パンフレット「四季だより」の発行や、各種旅行雑誌などといった様々なメディアを活用し、市内の観光情報を発信します。	○	○	○	栗原市
栗駒山麓ジオパーク推進事業【再掲】	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活用した誘客促進を図ります。	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会
観光物産交流事業	友好都市（東京都大田区、山形県東根市、埼玉県東松山市、福岡県豊前市、宮城県蔵王町）のイベント等を通じて、東松島ならではの地域資源の魅力を発信し友好都市との交流を行い、観光交流人口の拡大を図ると共に、市産品等のPRを行います。	○	○	○	東松島市、東松島観光物産公社
宮城オルレ事業【再掲】	宮城オルレ奥松島コースを適正に維持管理し、季節ごとのイベントを開催するなど、本市ならではの地域資源の一つとして、魅力向上を図ると共に、観光客誘客に向けた情報発信を行います。	○	○	○	東松島市
広域観光連携事業【再掲】	観光地域づくり法人（DMO）や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社 石巻圏 DMO（石巻市、女川町） 仙台松島 DMO
観光物産振興事業【再掲】	東松島市が行う観光振興事業に市民の意見、提言等を反映し、官民一体となった取組を推進すると共に、各団体等が実施する観光事業への支援等を行います。加えて、復旧した海岸や野蒜築港跡など地域資源を活用し、マリンレジャー来訪者や観光客受入の環境や体制の整備を図ります。	○	○	○	東松島市
地域商業活性化事業	割増商品券の発行で、感染症拡大により事業活動に影響を受けた商店会等の活性化及び消費者サービスの向上を図ります。	○			蔵王町商工会

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
web 等デジタル広告宣伝事業	観光情報について Web 広告, SNS を活用し広告宣伝を行い幅広く観光客誘致を行います。	○	○	○	蔵王町
観光ガイドブック制作事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により変化した観光ニーズへの対応とマイクロツーリズム推進のため, 主要パンフレットのリニューアルを行います。	○	○	○	蔵王町
観光誘客推進事業	宿泊割「ざおうさま割り」事業等の実施により, 積極的な国内観光誘客を行います。	○	○	○	蔵王町
雪の壁ウォーク開催業務委託	国内外の誘客を図るイベントとして, 雪の壁ウォークを開催すると共に, 一般的なツアーでの集客のほか, 町内在住者限定のシャトルバスを運行し郷土愛を醸成します。	○	○	○	蔵王町, 蔵王町観光物産協会
白石川堤一目千本桜ブランド化事業【再掲】	宮城, さらにには東北のキラコンテンツとなるよう白石川堤一目千本桜のブランド化に力を入れ, 磨き上げを図ります。	○	○	○	柴田町, 大河原町
ガーデンツーリズム推進事業【再掲】	民間事業者とも連携し, 県南地域の周遊促進を図ると共に, 柴田町がリーダーシップをとれるよう, 町内の受け入れ環境の整備, 事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南 2 市 9 町
花畑プロジェクト (ひまわり祭り)	山元東部地区に広がる広大な畑地を活用した「ひまわり祭り」を開催し, 交流人口の増加と賑わいの創出を図ります。	○	○		山元町
レンタサイクル拡充事業	「新しい旅行スタイル」として有効なレンタサイクルを推進すると共に, 町内に点在する観光資源の価値を高め, 観光客の町内周遊を促進し, 交流人口の拡大を図ります。	○			山元町
外国人観光客誘客事業	宮城県国際テーマ地区推進協議会への PR 事業に参加し, 海外への観光 PR を行います。	○	○	○	宮城県, 宮城県国際テーマ地区推進協議会構成自治体
サスティナブルツーリズムコンテンツ造成事業【再掲】	地域連携 DMO を中心として持続可能なツアー商品造成を行い, 当面は国内向けに, コロナ収束後には海外に向けても誘客を図ります。	○	○	○	DMO, 仙台市, 名取市, 岩沼市, 多賀城市, 塩竈市, 東松島市, 七ヶ

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
					浜町, 利府町, 松島町
利府町浜田・須賀地区「新たな魅力創出」事業	地域課題の解決及び地区の振興を図るため、当該地区が有する豊富な観光ポテンシャルを有効活用できるような様々なイベント等を実施します。	○	○		利府町
オリジナル返礼品拡大事業	町の魅力発信及び特産品の販路拡大を図るため、ふるさと応援寄附金の返礼品として観光ツアー等を実施します。	○	○	○	利府町
交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業 【再掲】	本事業において、地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。	○			色麻町
「金」のストーリーでつながる広域連携推進事業 【再掲】	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」を旗印に、金の歴史を共有する構成市町（涌谷町・南三陸町・気仙沼市・平泉町・陸前高田市）との連携を推進し、国内外からの誘客を図ります。	○	○	○	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」推進協議会
篁岳山・篁峯寺周辺の魅力増進事業 【再掲】	「雲海」を一般の観光客が見ることができるよう環境整備を進め、篁峯寺の座禅体験と併せ、ツアー等に組み込めるよう働きかけを行います。	○	○	○	涌谷町
地場産品振興事業 【再掲】	町内特産品を広くPRし、町の認知度の向上を図ると共に、販売量の増加と販路の拡大を目指します。また、関係機関の主催するイベントに参加し、特産品のPR及び販売を行います。	○	○	○	涌谷町観光物産協会
遊歩道受入体制整備事業	みちのく潮風トレイルを含めた町内の遊歩道における定期点検及び軽整備を継続するとともに、令和4年度中において町内マップの整備を実施します。	○	○	○	女川町
観光誘致事業 【再掲】	観光PR、ツアー造成、キャラバン等、町の賑わい創出に繋がる業務を実施します。	○	○	○	女川町

成長戦略1：魅力あふれる観光地づくり

宮城県が誇る食・自然・歴史・文化等の観光資源の発掘・磨き上げを行うことに加え、デジタル技術を活用した観光コンテンツの造成により、来訪意欲の増進に取り組みます。
 また、地域住民の郷土への誇りや、愛着の意識向上に向け、教育分野と連携し、未来を担う子どもたちにふるさとに関する教育等の推進を図ります。
 加えて、震災の教訓を次世代へ伝承し、防災・減災学習を通じた未来を生きるための知識や知恵を育む取組を積極的に推進します。

(1) 特色ある地域資源の発掘・磨き上げと観光コンテンツの充実

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
宮城・山形合同観光PR事業	東北自動車道国見サービスエリア等において、山形県と合同で臨時観光案内所を設置し、観光情報の発信を行う。	○	○	○	観光政策課
観光施設再生・立地支援事業	震災により被害を受けた観光事業者が行う施設・設備等の復旧に対して、経費の一部を支援する。	○	○	○	観光政策課
沿岸部交流人口拡大モデル施設整備事業	沿岸部に集客力の高い宿泊施設や観光集客施設を設置する事業者に対して補助金を交付することにより、宿泊などを伴う消費効果の高い観光客を誘致し、沿岸部の活性化を図る。	○			観光政策課
外国人観光客受入環境整備促進事業【再掲】	外国人が快適に観光を楽しむ環境整備のため、公衆無線LAN機器設置や案内表示の多言語化等に取り組むとともに、観光客の利便性向上や観光リピーターの増加、観光消費額向上を図るため「チャットボットシステム」の整備を進める。	○			観光政策課
観光地域づくりチャレンジ事業【再掲】	ふるさと納税を活用し、みやぎ観光戦略プランに基づく地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを実施する。	○	○	○	観光政策課
観光戦略推進事業【再掲】	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進める。	○	○	○	観光政策課
宮城県グリーン製品を活用した公園施設整備事業	東北自然歩道「新・奥の細道」の案内看板等が老朽化したため、撤去を行うとともに引き続き必要な個所には新しい案内看板を設置する。	○	○	○	観光政策課
教育旅行誘致促進事業【再掲】	教育旅行を通じて本県の魅力を伝えることは、将来的に進学、就職、家族の旅行先などのリピーターづくりにも繋がり、長期的な交流人口の確保が見込めることから、教育旅行の誘致を促進するため、教育旅行等コーディネート支援	○	○	○	観光政策課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	センターの運営やバス助成金及び北海道、関東、中部以西等でプロモーションを実施する。				
県内教育旅行等支援事業【再掲】	県内の小・中学校による宿泊を伴う県内での教育旅行や校外学習を通じ、地元の魅力を再発見する機会を創出するとともに、宿泊事業者やバス事業者への支援を実施する。	○			観光政策課
フィルムコミッション推進事業	映画、テレビを通じて当県の魅力を内外に広く発信し、当県の知名度向上と観光集客力の強化を推進するため、「せんだい宮城フィルムコミッション」に参画して、映画、テレビ等の撮影のロケーションの誘致、支援等を行う。	○	○	○	観光政策課
風評被害等観光客実態調査事業【再掲】	東京電力福島第一原子力発電所の事故の風評被害の実態把握のほか、観光客へのアンケート調査等により、観光施策を検討する上での基礎調査を行う。	○	○	○	観光政策課
みやぎ観光戦略受入環境基盤整備事業【再掲】	観光客の安全な利用等に配慮した自然公園施設の再整備や広域観光案内板の修正・整備等を進める。	○	○	○	観光政策課
観光地の空間的魅力創出事業【再掲】	市町村や地域事業者が実施する観光施設の改修費への嵩上げ支援に加え、観光地内の公用財産等の機能向上を支援することで、観光客や地域住民が街歩きしたくなる環境をつくる。	○			観光政策課
観光地満足度向上事業【再掲】	交通の渋滞を可視化するとともに、周遊を促すことにより、喪失している観光消費額を回復・成長につなげるとともに、宮城のファンづくりを推進していく。	○			観光政策課
東北観光推進機構等と連携した広域観光の取組強化	大都市圏や海外から東北への誘客を図るため、東北各県や東北観光推進機構等と連携し、東北が一体となった観光プロモーションの展開などの取組を行います。	○	○	○	観光政策課・観光プロモーション推進室
松島湾周遊体験観光地整備事業【再掲】	仙台・松島復興観光拠点都市圏において、観光資源の発掘、磨き上げ、受入体制の整備、各種プロモーションを実施する。	○			観光政策課
宮城・山形合同観光PR事業	東北自動車道国見サービスエリア等において、山形県と合同で臨時観光案内所を設置し、観光情報の発信を行う。	○	○	○	観光プロモーション推進室

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
山形県と連携した 広域観光の推進 【再掲】	海外からの誘客を図るため、山形県と連携した観光プロモーションの展開などの取組を行う。	○	○	○	観光プロモーション推進室
国際観光モデル地区観光施設整備事業費【再掲】	外国人観光客の誘客及び受入環境整備を図るため、栃木県、南東北3県及び県内市町村と連携し、観光プロモーションや看板整備などの取組を行う。	○	○	○	観光プロモーション推進室
観光誘客推進事業【再掲】	夏や冬の観光キャンペーンに加え、観光キャンペーンキャラクターの起用などにより、震災復興タイアップ事業など通年での観光キャンペーンを展開する。	○	○	○	観光プロモーション推進室
みやぎ観光デジタルプロモーション事業【再掲】	デジタルの特性を生かし、コロナの影響を踏まえた新たなプロモーション対象者の分析、WEBサイトの改善等を行うとともに、マーケティングの発想に基づくプロモーションを展開することで、本県の認知度向上を図ります。また、コロナ禍のプロモーションの最適化を図り、分析結果を活用した効果的・効率的な誘客に取り組みます。	○	○	○	観光プロモーション推進室
外国人観光客誘致促進事業【再掲】	感染症の影響による国際線の出入国制限が解除されることを見据えながら、効果的なプロモーション等を実施することで、外国人宿泊者数のV字回復を目指す。	○	○	○	観光プロモーション推進室
宮城オルレ推進事業【再掲】	韓国済州島発祥のトレッキング「オルレ」の宮城県版「宮城オルレ」のコースを県内各地で整備し、魅力あるコンテンツとして磨き上げ、国内外からの誘客促進・交流人口の拡大を図るもの。	○	○	○	観光プロモーション推進室
域内誘客・周遊事業【再掲】	コロナ禍の影響を強く受けた観光魚の立て直しとして、デジタル化に対応した事業再構築により、地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品を創出・PRを実施するとともに、県内観光地への誘客・周遊を促し、観光関連事業者が「稼げる」事業を展開する。	○			観光プロモーション推進室
宿泊・観光需要創出事業【再掲】	新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けた、宿泊・観光事業者への経営支援につなげるほか、落ち込んだ観光・宿泊需要の早期回復を図る目的から、旅行等への消費喚起を行う新たな需要喚起策を実施する。	○			観光プロモーション推進室

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
湿地環境保全・利活用事業	多種多様な生物が生息する淡水湖沼の生態系を有していた伊豆沼・内沼への再生を目指し、沈水植物や在来生物を増加させるための自然再生事業を実施するとともに、ワイズユースの推進及び普及啓発のため、ラムサール条約湿地の魅力を発信し、自然との触れ合いによる環境教育の場の整備を図る。	○	○	○	自然保護課
小規模宿泊施設普及拡大事業	小規模宿泊施設（民泊・簡易宿所）の普及拡大により、多様な宿泊ニーズに対応可能な施設を増やすとともに、観光客の受入環境整備、関係人口増大、地域経済の活性化等を図る。	○			食と暮らしの安全推進課
「東北文化の日」推進事業	東北全体の文化力の発揮を目指すとともに文化施設を基点として圏域内外の交流人口の拡大を図るため、東北6県及び仙台市が一体となり東北圏域の特色ある文化資源の情報を総合的に発信する。	○	○	○	消費生活・文化課
蛻変プロジェクト【再掲】	地域住民が現状認識や課題を共有し、その課題解決のために自ら考え、行動し、実現するための総合的支援を行うもの。	○	○	○	富県宮城推進室・商工金融課・観光政策課
宮城マスター検定事業	ご当地検定の形式を用いて、宮城の特産品、観光地、イベント等産業関係の情報を中心に広く県内外にPRすることにより、宮城県の地域資源、産業全般に関する認知度を高めるとともに、地域産業の活性化を図るもの。	○	○	○	富県宮城推進室
みやぎ蔵王ブランド推進事業【再掲】	仙南地域の「食と観光のブランド化」を目的とした産業振興と広域観光推進を図るため、「みやぎ蔵王三十六景」「みやぎ蔵王温泉郷」等を活用した観光振興策を、管内市町・関係機関・DMO・周辺観光圏との連携により展開する。	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙南・置賜連携事業「白石城VS米沢城 秋の陣！～R113号線を進撃せよ！～」【再掲】	宮城県仙南地域及び山形県置賜地域の魅力を活かし、かつ、宮城県制150周年記念に合わせて、伊達家の歴史を振り返る機会とするとともに、宮城・山形の相互交流を促進するため、歴史と文化を切り口としたエンターテイメント型周遊企画を実施する。	○			大河原地方振興事務所
“仙南アドベンチャー”ツーリズム推進事業「子ども遊VIVA!みやぎZA	子ども達の健全育成推進のため、仙南地域の豊かな自然環境を活用したアドベンチャーツーリズム造成を行い、子ども向け自然体験プログ	○	○	○	大河原地方振興事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
○】【再掲】	ラムを都市部の子育て世帯に向けて分かりやすく情報発信する。				
仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会事業【再掲】	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会の取組として、以下の事業を行う。 (1) 特別企画「ご当地キャラクターを探せ！」(夏) (2) ウォーキングアプリ「あるく&」連携事業 (3) 「みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議」との連携事業	○	○	○	大河原地方振興事務所
SNS等を活用した積極的な情報発信【再掲】	令和3年度に開設した公式Twitterをはじめ、ブログやFacebook等のSNSを最大限活用し、仙南圏域の観光や食の魅力を発信する。	○	○	○	大河原地方振興事務所
キャンパー誘客・地元農産物消費促進事業	大崎地域の農産物直売所とキャンプ場の利用を連動させるキャンペーンを実施し、交流人口と大崎地域内の農産物購入人口の増加を図る。また、各キャンプ場等のインスタ映え画像をSNSで発信することにより、誘客促進を図る。	○			北部地方振興事務所
岩手・宮城県際広域観光推進研究会	岩手県と宮城県の県際地域における広域観光の推進を図るため、「岩手・宮城県際広域観光推進研究会」に参画し、公式サイトにおけるイベントカレンダーの掲載、観光案内所等におけるパンフレットの相互配架、広域パンフレットの作成等を行う。	○	○	○	北部地方振興事務所栗原地域事務所、東部地方振興事務所登米地域事務所、気仙沼地方振興事務所
くりはらマルシェの開催	新型コロナウイルス感染症の影響により販売機会が減った栗原地域の物産品のPR販売会の実施。	○			北部地方振興事務所栗原地域事務所
シビックプライド醸成セミナー	観光客に栗原の魅力を伝え、心温かく案内できる観光ガイドを養成するための講座を開設する。 地域の方々が地元の魅力を再認識する機会を創出し、地域内旅行(マイクロツーリズム)の機運醸成を図る。	○			北部地方振興事務所栗原地域事務所
栗原地域周遊モデルコースづくりとモニターツアーの	栗原の自然や食、様々な観光施設や体験型コンテンツ、農泊・民泊での宿泊体験等と組み合わせ、宿泊を伴う周遊モデルコースを開発し、PR	○			北部地方振興事務所栗原地域事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
実施	する。また、開発したコースによる体験モニターツアーを実施する。				
大学ゼミ合宿等の誘致による合宿観光推進事業【再掲】	閑散期の観光客獲得を目指して、大学ゼミやサークル等の合宿誘致に係るプロモーション活動を行う。	○			北部地方振興事務所 栗原地域事務所
農泊・宿泊型観光の推進	宿泊を伴う滞在型観光を推進するため、農泊・民泊先進地研修会の開催や、開業・経営の伴走型支援を行う。	○	○	○	北部地方振興事務所 栗原地域事務所
観光と食の魅力発信支援事業【再掲】	観光関係団体や商工団体、事業者等と連携し、地域の観光や食の魅力を隣接県の道の駅等において情報発信することにより、地域食材等の知名度向上や売上の増加、交流人口の拡大による観光消費額の増加を図る。	○	○	○	東部地方振興事務所
仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会三陸地域部会【再掲】	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会三陸地域部会の事務局として、関係市町や観光関係団体等と連携しながら観光資源の広報宣伝等を実施し、石巻・気仙沼地域への交流人口の拡大を図るとともに、観光を活かした地域振興を推進する。	○	○	○	東部地方振興事務所、 気仙沼地方振興事務所
栗原と連携した農泊等の受入体制整備事業【再掲】	登米地域と栗原地域における農泊等の運営者または開業を検討している方を対象に、R3に実施した研修会で講師を務めた方が所属する団体の取組事例を学ぶ、現地視察を実施するとともに、現地の施設運営者と交流ができるワークショップを実施する。	○			東部地方振興事務所 登米地域事務所
登米の農泊等のPR強化事業【再掲】	登米地域内の体験コンテンツの掘り起こしと、体験コンテンツ提供者の整理を行う。また、登米地域の農泊等で体験可能なコンテンツを紹介する動画と写真の撮影、体験コンテンツのみ提供可能な方を紹介する写真の撮影を行い、事務所のHPやSNS、リーフレット等の広告媒体でのPRに活用できる素材づくりを実施する。	○			東部地方振興事務所 登米地域事務所
岩手・宮城県際広域観光推進研究会	岩手県と宮城県の県際地域における広域観光の推進を図るため、「岩手・宮城県際広域観光推進研究会」に参画し、観光振興に係る連携した取組や情報交換を行う。	○	○	○	気仙沼地方振興事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
宮城オルレ「気仙沼・唐桑コース」の誘客促進【再掲】	宮城オルレ「気仙沼・唐桑コース」への誘客促進を図るため、宮城県観光連盟や地元観光協会等が実施するイベントやプロモーション活動を支援する。	○	○	○	気仙沼地方振興事務所
地域の課題解決型観光戦略推進事業【再掲】	みやぎ観光振興会議気仙沼・本吉圏域会議において委員から聴取した意見により策定した「圏域の観光の施策の方向性及び取組」に基づくテーマに沿った観光コンテンツを組み合わせた旅行商品の企画・造成及び販売、並びにそれに合わせた情報発信を行う。	○			気仙沼地方振興事務所
首都圏県産品販売等拠点運営事業	県産品の紹介・販路拡大及び観光案内・宣伝のほか、被災事業者の復興支援のため、首都圏アンテナショップの運営管理を行う。	○	○	○	食産業振興課・東京事務所
物産展等開催事業	全国主要都市の百貨店で物産展を開催し、県産品の展示販売、震災からの復興や観光情報の発信に取り組む。	○	○	○	食産業振興課
地域イメージ確立推進事業	多彩で豊富な「食」を創出する県という地域イメージの確立のため、ウェブサイト、SNSを活用した宮城の食材に関する情報発信を行う。	○	○	○	食産業振興課
県産ブランド品確立支援事業	県産農林水産物のブランド力強化のため、味や品質等地域で認知されている県産農林水産物について、全国レベルのブランド化に引き上げる取組に対し補助するほか、県産食材の高付加価値化及び販売力の強化を図る支援を行う。	○	○	○	食産業振興課
食育・地産地消推進事業	食育、地産地消を通じた県産農林水産物の販路拡大のため、地産地消推進店と連携した県産農林水産物のPR、高校生を対象とした「お弁当コンテスト」、小・中学生を対象とした「伝え人派遣事業」による食育を推進する。	○	○	○	食産業振興課
みやぎの食材バリューチェーン構築プロジェクト	今後、県内で生産拡大が見込まれている農産物に対して、一次加工や事業者間による対応を促進するとともに、マーケティングに基づいた商品開発から食材王国みやぎのブランドイメージの浸透を踏まえた販路開拓の支援まで、食産業の各段階における付加価値を高めることにより、食のバリューチェーンを構築するもの。	○	○	○	食産業振興課
デジタルマーケティングを核とした県産品販売促進モデル	県産品へ関心をもつ顧客層の把握と効果的な誘客を図る新たな販売支援の仕組み「県産品販売促進モデル」を構築し、県産品の製造・販売事	○	○	○	食産業振興課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
デル構築事業	業者を対象として「県産品のEC販売拡大」及び「デジタルマーケティングに係る人材育成」を図る。				
むらまち交流拡大推進事業	農山漁村と都市の交流活動を推進するため、地域の受入体制づくりと交流活動に向けた広報や情報発信を行う。また、広域ネットワーク組織を設置し、地域間の連携を強化する。	○	○	○	農山漁村なりわい課
令和のむらづくり推進事業（関係人口）	持続可能な農山漁村づくりのため、集落機能の強化や外部人材のマッチングを行うとともに、地域と都市企業との連携を促進し、都市農村交流等の新たななりわいづくりを支援する。	○			農山漁村なりわい課
地域資源・キャリア人材フル活用事業（人材育成）	農山漁村地域において、農泊等の受入体制づくりや都市と地域の交流に向けたコーディネート人材の育成を支援する。	○	○	○	農山漁村なりわい課
みやぎの景観形成事業	景観形成に係る普及啓発及び市町村の景観計画策定の支援を行う。	○	○	○	都市計画課
仙台港周辺地域における賑わい創出事業	仙台港周辺地域に立地する企業を中心に設立された官民連携組織である「仙台港周辺地域賑わい創出コンソーシアム」を推進母体として、仙台港周辺地域のポテンシャルを活かした観光資源の磨き上げを図る。	○	○	○	公営事業課
多賀城創建1300年記念総合整備活用事業	多賀城創建1300年となる令和6年の公開を目指し、多賀城の中軸部である政庁跡から南門に至る地域を集中整備し、観光資源として磨き上げる。	○	○		文化財課
日本遺産魅力発信推進事業	日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」に認定されたストーリーにちなんだ文化遺産を活かし、観光振興と地域活性化を図る。	○	○	○	文化財課
文化財を活用した地域活性化事業	持続可能な文化財保護や活用に対する地域の気運醸成、魅力発信を担う人材育成事業等を実施することにより、地域活性化と観光振興を目指す。	○	○	○	文化財課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
インバウンド推進事業【再掲】	台湾やタイをはじめとするアジア地域を主な対象市場とした外国人観光客の誘致促進のため、旅行博出展や海外メディア等の招請によるプロモーションのほか、滞在コンテンツの充実や外国人観光客の受け入れ環境整備を行います。	○	○	○	仙台市, 東北観光推進機構, 仙台観光国際協会外
MICE 誘致事業【再掲】	国際会議等各種 MICE の誘致, 助成制度等による MICE の誘致促進を図ります。	○	○	○	仙台市, 仙台観光国際協会, 青葉山コンソーシアム
東北観光推進事業【再掲】	東北全体の持続的な発展に寄与するため, 東北各自治体との連携を強化し, 地域の多様な魅力を国内外に発信するとともに, 交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台市
石巻圏観光推進機構による広域観光連携事業【再掲】	各種データの分析に基づき, 地域の魅力ある観光資源のコーディネート, ブランディング, 効果的な情報発信等, 観光地域づくりを推進します。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
まつりイベント事業【再掲】	地域に根差した祭り文化等の観光資源を広く PR し, 誘客を図ります。観光客誘致イベントの企画・立案や実施・協力, 実行団体へのサポート等を行います。	○	○	○	石巻市, 実行委員会
海水浴場開設事業【再掲】	各海水浴場の利便性向上及び海難事故防止等安全対策に力を入れ, 観光客や市民が安心して楽しめるレクリエーションの場としての誘客を促進し地域活性化を図ります。	○	○	○	石巻市
マンガバス活用推進事業【再掲】	石巻・仙台間を運行する高速バスの車体にマンガラッピングを施し観光 PR を図ります。	○	○	○	石巻市
マンガタンライナー活用推進事業【再掲】	J R 仙石線, 仙石東北ラインにマンガラッピングを施し観光 PR を図ります。	○	○	○	石巻市
みちのく潮風トレイル活用推進事業【再掲】	環境省でルート設定しているみちのく潮風トレイルコースの維持管理, コースの魅力発信により交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻市

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光情報発信事業 【再掲】	仙台圏からの誘客を目的に、仙台市内の情報発信拠点でのPRを行います。	○	○	○	石巻市
RPG活用推進事業 【再掲】	石巻市の歴史や文化、観光施設等、地域の魅力を詰め込んだRPGアプリを活用し、地域愛の醸成、交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻市
セイバージャパン活用推進事業 【再掲】	農水省のセイバージャパン認定を受けた地域伝統食「ほや雑煮」を活用し交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
伝統技術継承支援、伝統産業育成支援事業	雄勝硯や鯨歯工芸品の技術継承、後継者の育成を支援すると共に、文房四宝まつりを開催します。	○	○	○	石巻市
地産地消推進、食を活用した事業 【再掲】	豊富な地場産品や本市独自の食文化等（鯨食、ほや雑煮等）を広くPRし、地産地消の推進、交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻市
サイクルツーリズム推進事業【再掲】	ツールド東北やサイクルイベントの開催、レンタサイクル、サイクルステーションの整備によりサイクリストに選ばれる地域を目指します。	○	○	○	石巻市
インバウンド推進事業【再掲】	事業者等と連携し、キャッシュレス化の推進や多言語表記等の受け入れ環境を整備し、おもてなし機運の情勢を図ります。	○	○	○	石巻市
国道113号(二市二町)観光推進協議会事業	白石市から南陽市までの国道113号線を「みちのくおとぎ街道」とし、沿線自治体が連携して観光振興事業に取り組むと共に、観光関連情報雑誌への広告掲載、多言語ポータルサイトを活用した情報発信など、沿線の観光資源の共同プロモーションを推進します。	○	○	○	国道113号(二市二町)観光推進協議会
地域おこし協力隊を活用した観光振興事業	観光振興による賑わいづくりの創出を目的に、地域おこし協力隊2名を配置し、地域の特性を活かした観光コンテンツの造成や、誘客促進につながるイベントの企画運営などに取り組みます。	○			白石市
体験型観光事業	道の駅をプラットフォームとする地域資源をフル活用した体験型観光を実施します。	○	○	○	(株)まちづくり角田
地域産業振興事業及び観光振興事業	基本となる広域観光についてDMOや近隣自治体と連携して取り組みながら、観光に関わる人材育成、協力企業の発掘等を通じて、来訪者を	○	○	○	岩沼市

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	受け入れる下地づくりに努めます。 また、マイクロツーリズムとして、市民の視点による地域の魅力の再発見・磨き上げ・発信に取り組み、マスコットキャラクターを活用したシティーセールスを推し進めていきます。				
観光誘客対策事業 【再掲】	登米フードフェスティバル事業、地域おこし協力隊による観光推進事業や宮城オルレ登米コース推進事業等の各種誘客イベントを開催します。	○	○	○	登米市、宮城県（オルレ）
シティプロモーション推進事業	アフターモネによるシティプロモーション事業やシティプロモーションサポーター制度等により、PRを行います。	○	○	○	登米市
観光地域づくり推進事業【再掲】	観光事業者、観光関係団体、行政による「官民共創」のほか、地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と、マーケットを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。	○	○	○	栗原市
栗駒山麓ジオパーク推進事業 【再掲】	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活用した誘客促進を図ります。	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会
ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議事業【再掲】	栗駒山を中心とした豊かな自然資源、動植物、温泉、歴史と文化など多彩な観光資源を活用し、県域を越えた広域的な連携事業を展開します。	○	○	○	栗原市、岩手県一関市、秋田県湯沢市、東成瀬村
4市町連携による観光誘客事【再掲】	地域や県域を越えた連携強化による観光誘客を図るため、4市町が連携した観光情報の発信、合同観光PRイベントを実施します。	○	○	○	栗原市、登米市、岩手県一関市、平泉町
宮城オルレ事業 【再掲】	宮城オルレ奥松島コースを適正に維持管理し、季節ごとのイベントを開催するなど、本市ならではの地域資源の一つとして、魅力向上を図ると共に、観光客誘客に向けた情報発信を行います。	○	○	○	東松島市
広域観光連携事業 【再掲】	観光地域づくり法人（DMO）や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。				石巻圏 DMO (石巻市, 女川町) 仙台松島 DMO
観光物産振興事業 【再掲】	東松島市が行う観光振興事業に市民の意見、提言等を反映し、官民一体となった取組を推進すると共に、各団体等が実施する観光事業への支援等を行います。加えて、復旧した海岸や野蒜築港跡など地域資源を活用し、マリンレジャー来訪者や観光客受入の環境や体制の整備を図ります。	○	○	○	東松島市
スイーツフェア事業	市特産品を使用したスイーツを、市内スイーツ・パン店にて販売するフェアを開催し、市内外の多くの方々に食してもらう機会を創出するとともに、特産品の価値を広く発信します。	○	○	○	富谷市
観光誘客推進事業 【再掲】	宿泊割「ざおうさま割り」事業等の実施により、積極的な国内観光誘客を行います。	○	○	○	蔵王町
みちのくおとぎ街道連携事業	国道 113 号線を活用した観光周遊ルート、みちのくおとぎ街道の知名度を上げるため、宮城県白石市、山形県南陽市、高畠町等と連携した PR 事業を行います。	○			白石市、七 ヶ宿町、南 陽市、高畠 町
白石川堤一目千本桜ブランド化事業 【再掲】	宮城、さらには東北のキラコンテツとなるよう白石川堤一目千本桜のブランド化に力を入れ、磨き上げを図ります。	○	○	○	柴田町、大 河原町
ガーデンツーリズム推進事業【再掲】	民間事業者とも連携し、県南地域の周遊促進を図ると共に、柴田町がリーダーシップをとれるよう、町内の受け入れ環境の整備、事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南 2 市 9 町
はらこめしプロモーション事業	亶理町発祥の郷土料理「はらこめし」のブランド化を図り、誘客促進のため、国内外に向けて PR を行います。	○	○	○	亶理町
わたり温泉鳥の海民間活力導入事業	民間活力を導入のもと、仙台空港から一番近い温泉宿として国内外から新たな誘客を図ります。	○	○	○	亶理町
観光と産業、文化を結ぶ拠点事業	温泉施設がある鳥の海エリアに観光と産業・文化を連携させる拠点を整備し、様々な魅力を磨きながら伝えることで周遊を促進させ、交流	○	○	○	亶理町

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	人口の拡大を図ります。				
花畑プロジェクト (ひまわり祭り) 【再掲】	山元東部地区に広がる広大な畑地を活用した「ひまわり祭り」を開催し、交流人口の増加と賑わいの創出を図ります。	○	○		山元町
レンタサイクル拡 充事業【再掲】	「新しい旅行スタイル」として有効なレンタサイクルを推進すると共に、町内に点在する観光資源の価値を高め、観光客の町内周遊を促進し、交流人口の拡大を図ります。	○			山元町
ブランド推進事業	町のイメージと認知度の向上を図るため、優れた産品や特有の文化など、町が誇る地域資源を「山元ブランド」として認証し、魅力を発信します。	○	○		山元町
サスティナブルツ ーリズムコンテン ツ造成事業【再掲】	地域連携 DMO を中心として持続可能なツアー商品造成を行い、当面は国内向けに、コロナ収束後には海外に向けても誘客を図ります。	○	○	○	DMO, 仙台市, 名取市, 岩沼市, 多賀城市, 塩竈市, 東松島市, 七ヶ浜町, 利府町, 松島町
教育旅行誘致事業	教育旅行を誘致するため、ワークブックを使ったSDGsや探求学習をテーマとしたコンテンツ整備、観光関連事業者等と連携した受入体制の整備、旅行会社や教育機関等へのセールス活動を行います。	○	○	○	松島町
海事観光推進事業	海事観光における観光先進国実現のため、地域における関係者の連携により、地域の特色を活かした海事観光のコンテンツの発掘や磨き上げ、情報発信を行います。	○	○	○	東北運輸局, 船会社, 松島町他
外国人観光客誘客 事業	宮城県国際テーマ地区推進協議会のPR事業に参加し、台湾や中国等への観光PRを行います。	○	○	○	七ヶ浜町
ブランド七ヶ浜事 業	七ヶ浜の地域資源を活かした地場産品を「ブランド七ヶ浜」として認定し、情報発信することにより、本町の知名度向上と地場産業の振興を図ります。	○	○	○	七ヶ浜町

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
地場産品全国PR事業	町の魅力を全国に発信するため、テレビの視聴者プレゼントとして町の地場産品を提供します。	○	○	○	利府町
利府町浜田・須賀地区「新たな魅力創出」事業【再掲】	地域課題の解決及び地区の振興を図るため、当該地区が有する豊富な観光ポテンシャルを有効活用できるような様々なイベント等を実施します。	○	○	○	利府町
オリジナル返礼品拡大事業【再掲】	町の魅力発信及び特産品の販路拡大を図るため、ふるさと応援寄附金の返礼品として観光ツアー等を実施します。	○	○	○	利府町
おおひら万葉まつり	万葉クリエートパークを会場に、大衡村の魅力を大きく表現したイベントの実施により、来場者の交流を図ります。	○	○	○	大衡村
おおひらふるさと祭り	地域の一体感を創出し、伝統的な文化を継承しながら新たな文化創造を目指して村民等の各部門・各団体が一致協力し合い「おおひらふるさと祭り」を開催し誘客を図ります。	○	○	○	大衡村
地場産品振興事業	各種イベント等へ出展し、地場産品のPR・拡販を行うと共に観光PRを行います。	○	○	○	大衡村
交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業【再掲】	本事業において、地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方角性を検討します。	○			色麻町
「金」のストーリーでつながる広域連携推進事業【再掲】	日本遺産「みちのくGOLD浪漫」を旗印に、金の歴史を共有する構成市町（涌谷町・南三陸町・気仙沼市・平泉町・陸前高田市）との連携を推進し、国内外からの誘客を図ります。	○	○	○	日本遺産「みちのくGOLD浪漫」推進協議会
篁岳山・篁峯寺周辺の魅力増進事業【再掲】	「雲海」を一般の観光客が見ることができるよう環境整備を進め、篁峯寺の座禅体験と併せ、ツアー等に組み込めるよう働きかけを行います。	○	○	○	涌谷町
地場産品振興事業【再掲】	町内特産品を広くPRし、町の認知度の向上を図ると共に、販売量の増加と販路の拡大を目指します。また、関係機関の主催するイベントに参加し、特産品のPR及び販売を行います。	○	○	○	涌谷町観光物産協会

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
サイクルツーリズム推進事業	牡鹿半島の風光明媚な自然を観光資源とし、ローディーの誘客の足掛かりとすべく、関係団体への加盟及び近隣市との共催によるサイクリングイベントを実施します。	○	○	○	石巻市，女川町，（一社）石巻圏観光推進機構
観光誘致事業【再掲】	観光 PR，ツアー造成，キャラバン等，町の賑わい創出に繋がる業務を実施します。	○	○	○	女川町

(2) 観光に対する地域住民や旅行者の意識醸成

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
蛻変プロジェクト 【再掲】	地域の担い手自身が地域の課題意識や目指すべき姿を共有するとともに、人流や投資を呼び込むことによる地域経済の循環や持続可能なまちづくりを支援する。	○	○	○	観光政策課
観光地域づくりチャレンジ事業 【再掲】	ふるさと納税を活用し、みやぎ観光戦略プランに基づく地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを実施する。	○	○	○	観光政策課
観光戦略推進事業 【再掲】	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進める。	○	○	○	観光政策課
教育旅行誘致促進事業【再掲】	教育旅行を通じて本県の魅力を伝えることは、将来的に進学、就職、家族の旅行先などのリピーターづくりにも繋がり、長期的な交流人口の確保が見込めることから、教育旅行の誘致を促進するため、教育旅行等コーディネート支援センターの運営やバス助成金及び北海道、関東、中部以西等でプロモーションを実施する。	○	○	○	観光政策課
県内教育旅行等支援事業【再掲】	県内の小・中学校による宿泊を伴う県内での教育旅行や校外学習を通じ、地元の魅力を再発見する機会を創出するとともに、宿泊事業者やバス事業者への支援を実施する。	○			観光政策課
フィルムコミッション推進事業 【再掲】	映画、テレビを通じて当県の魅力を内外に広く発信し、当県の知名度向上と観光集客力の強化を推進するため、「せんだい宮城フィルムコミッション」に参画して、映画、テレビ等の撮影のロケーションの誘致、支援等を行う。	○	○	○	観光政策課
観光地の空間的魅力創出事業【再掲】	市町村や地域事業者が実施する観光施設の改修費への嵩上げ支援に加え、観光地内の公用財産等の機能向上を支援することで、観光客や地域住民が街歩きしたくなる環境をつくる。	○			観光政策課
観光地満足度向上事業【再掲】	交通の渋滞を可視化するとともに、周遊を促すことにより、喪失している観光消費額を回復・成長につなげるとともに、宮城のファンづくりを推進していく。	○			観光政策課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
みやぎ観光振興会議運営事業	観光関係事業者等と意見交換の場を設定し、観光施策の推進を図る。	○	○	○	観光政策課
松島湾周遊体験観光地整備事業【再掲】	仙台・松島復興観光拠点都市圏において、観光資源の発掘、磨き上げ、受入体制の整備、各種プロモーションを実施する。	○			観光政策課・観光プロモーション推進室
観光誘客推進事業【再掲】	夏や冬の観光キャンペーンに加え、観光キャンペーンキャラクターの起用などにより、震災復興タイアップ事業など通年での観光キャンペーンを展開する。	○	○	○	観光プロモーション推進室
仙台・宮城おもてなし態勢向上事業	仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」を活用した本県観光のPR活動を実施し、県内への誘客を図る。	○	○	○	観光プロモーション推進室
宮城オルレ推進事業【再掲】	韓国済州島発祥のトレッキング「オルレ」の宮城県版「宮城オルレ」のコースを県内各地で整備し、魅力あるコンテンツとして磨き上げ、国内外からの誘客促進・交流人口の拡大を図るもの。	○	○	○	観光プロモーション推進室
域内誘客・周遊事業【再掲】	コロナ禍の影響を強く受けた観光魚の立て直しとして、デジタル化に対応した事業再構築により、地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品を創出・PRを実施するとともに、県内観光地への誘客・周遊を促し、観光関連事業者が「稼げる」事業を展開する。	○			観光プロモーション推進室
宿泊・観光需要創出事業【再掲】	新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けた、宿泊・観光事業者への経営支援につなげるほか、落ち込んだ観光・宿泊需要の早期回復を図る目的から、旅行等への消費喚起を行う新たな需要喚起策を実施する。	○			観光プロモーション推進室
宮城県戦略的魅力発信事業【再掲】	県内外に向け、観光、食、移住定住、震災復興などの宮城の様々な魅力を総合的・横断的に発信する。	○			広報課
湿地環境保全・利活用事業【再掲】	多種多様な生物が生息する淡水湖沼の生態系を有していた伊豆沼・内沼への再生を目指し、沈水植物や在来生物を増加させるための自然再生事業を実施するとともに、ワイズユースの推進及び普及啓発のため、ラムサール条約湿地の魅力を発信し、自然との触れ合いによる環境教育の場の整備を図る。	○	○	○	自然保護課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
蛻変プロジェクト 【再掲】	地域住民が現状認識や課題を共有し、その課題解決のために自ら考え、行動し、実現するための総合的支援を行うもの。	○	○	○	富県宮城推進室・商工金融課・観光政策課
宮城マスター検定事業【再掲】	ご当地検定の形式を用いて、宮城の特産品、観光地、イベント等産業関係の情報を中心に広く県内外にPRすることにより、宮城県地域資源、産業全般に関する認知度を高めるとともに、地域産業の活性化を図るもの。	○	○	○	富県宮城推進室
みやぎ蔵王ブランド推進事業【再掲】	仙南地域の「食と観光のブランド化」を目的とした産業振興と広域観光推進を図るため、「みやぎ蔵王三十六景」「みやぎ蔵王温泉郷」等を活用した観光振興策を、管内市町・関係機関・DMO・周辺観光圏との連携により展開する。(1)食のブランド化事業・郷土料理やスイーツ、地域の逸品等の販売促進、PR(2)広域観光・食と物産情報の発信強化事業・Twitter キャンペーンや管内ひな祭りイベントの一体的PR等(3)みやぎ蔵王温泉郷振興事業(4)みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙南・置賜連携事業「白石城VS米沢城 秋の陣! ~R113号線を進撃せよ!~」 【再掲】	宮城県仙南地域及び山形県置賜地域の魅力を活かし、かつ、宮城県制150周年記念に合わせて、伊達家の歴史を振り返る機会とするとともに、宮城・山形の相互交流を促進するため、歴史と文化を切り口としたエンターテインメント型周遊企画を実施する。	○			大河原地方振興事務所
シビックプライド醸成セミナー 【再掲】	観光客に栗原の魅力を伝え、心温かく案内できる観光ガイドを養成するための講座を開設する。 地域の方々が地元の魅力を再認識する機会を創出し、地域内旅行(マイクロツーリズム)の機運醸成を図る。	○			北部地方振興事務所栗原地域事務所
自然の家人と自然の交流事業	各県立自然の家の立地環境を生かし、自然環境への興味関心を高める自然体験活動プログラムを実施する。	○	○	○	生涯学習課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
東北観光推進事業【再掲】	東北全体の持続的な発展に寄与するため、東北各自治体との連携を強化し、地域の多様な魅力を国内外に発信するとともに、交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台市
大型客船誘致事業【再掲】	石巻港への大型客船誘致のため、客船会社や旅行会社にポートセールスを実施します。また、客船寄港時の歓迎セレモニーや観光ツアー等の企画・検討を行い交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻港大型客船誘致協議会
観光ボランティア等人材育成強化事業【再掲】	セミナー等の開催により、観光ボランティア、学生ボランティア等の確保、人材育成に力を入れ、観光客の受け入れ態勢の強化を図ります。	○	○	○	石巻観光協会、石巻観光ボランティア協会、石巻市
まつりイベント事業【再掲】	地域に根差した祭り文化等の観光資源を広くPRし、誘客を図ります。観光客誘致イベントの企画・立案や実施・協力、実行団体へのサポート等を行います。	○	○	○	石巻市、実行委員会
みちのく潮風トレイル活用推進事業【再掲】	環境省でルート設定しているみちのく潮風トレイルコースの維持管理、コースの魅力発信により交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻市
RPG活用推進事業【再掲】	石巻市の歴史や文化、観光施設等、地域の魅力を詰め込んだRPGアプリを活用し、地域愛の醸成、交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻市
石巻エリアファンクラブ事業【再掲】	震災で得た支援者とのつながりを大切にし、継続的な情報発信、交流事業、イベント開催等を通じ交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
伝統技術継承支援、伝統産業育成支援事業【再掲】	雄勝硯や鯨歯工芸品の技術継承、後継者の育成を支援すると共に、文房四宝まつりを開催します。	○	○	○	石巻市
観光誘客対策事業【再掲】	登米フードフェスティバル事業、地域おこし協力隊による観光推進事業や宮城オルレ登米コース推進事業等の各種誘客イベントを開催します。	○	○	○	登米市、宮城県（オルレ）
シティプロモーション推進事業【再掲】	アフターモネによるシティプロモーション事業やシティプロモーションサポーター制度等により、PRを行います。	○	○	○	登米市

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光地域づくり推進事業【再掲】	観光事業者、観光関係団体、行政による「官民共創」のほか、地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と、マーケットを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。	○	○	○	栗原市
栗駒山麓ジオパーク推進事業【再掲】	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活用した誘客促進を図ります。	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会
宮城オルレ事業【再掲】	宮城オルレ奥松島コースを適正に維持管理し、季節ごとのイベントを開催するなど、本市ならではの地域資源の一つとして、魅力向上を図ると共に、観光客誘客に向けた情報発信を行います。	○	○	○	東松島市
広域観光連携事業【再掲】	観光地域づくり法人（DMO）や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社 石巻圏 DMO （石巻市、女川町） 仙台松島DMO
観光誘客促進事業	新型コロナウイルス感染症の影響により客足が減少した宿泊事業者に対する支援策として、町独自のインセンティブを付すことにより宿泊者数の増加を図ります。	○			女川町
観光物産振興事業【再掲】	東松島市が行う観光振興事業に市民の意見、提言等を反映し、官民一体となった取組を推進すると共に、各団体等が実施する観光事業への支援等を行います。加えて、復旧した海岸や野蒜築港跡等地域資源を活用し、マリンレジャー来訪者や観光客受入の環境や体制の整備を図ります。	○	○	○	東松島市
雪の壁ウォーク開催業務委託【再掲】	国内外の誘客を図るイベントとして、雪の壁ウォークを開催すると共に、一般的なツアーでの集客のほか、町内在住者限定のシャトルバスを運行し郷土愛を醸成します。	○	○	○	蔵王町、蔵王町観光物産協会

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
白石川堤一目千本桜ブランド化事業	宮城、さらには東北のキラコンテンツとなるよう白石川堤一目千本桜のブランド化に力を入れ、磨き上げを図ります。	○	○	○	柴田町、大河原町
ガーデンツーリズム推進事業【再掲】	民間事業者とも連携し、県南地域の周遊促進を図ると共に、柴田町がリーダーシップをとれるよう、町内の受け入れ環境の整備、事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南 2市 9 町
利府町浜田・須賀地区「新たな魅力創出」事業【再掲】	地域課題の解決及び地区の振興を図るため、当該地区が有する豊富な観光ポテンシャルを有効活用できるような様々なイベント等を実施します。	○	○		利府町
交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業【再掲】	本事業において、地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。	○			色麻町
「金」のストーリーでつながる広域連携推進事業【再掲】	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」を旗印に、金の歴史を共有する構成市町（涌谷町・南三陸町・気仙沼市・平泉町・陸前高田市）との連携を推進し、国内外からの誘客を図ります。	○	○	○	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」推進協議会
簗岳山・簗峯寺周辺の魅力増進事業【再掲】	「雲海」を一般の観光客が見ることができるよう環境整備を進め、簗峯寺の座禅体験と併せ、ツアー等に組み込めるよう働きかけを行います。	○	○	○	涌谷町
地場産品振興事業【再掲】	町内特産品を広くPRし、町の認知度の向上を図ると共に、販売量の増加と販路の拡大を目指します。また、関係機関の主催するイベントに参加し、特産品のPR及び販売を行います。	○	○	○	涌谷町観光物産協会
広域観光推進事業	近隣市町村との広域連携により、広域周遊観光の造成や一元化による受け入れ態勢の構築を図ります。	○	○	○	(一社)石巻圏観光推進機構
観光誘致事業【再掲】	観光PR、ツアー造成、キャラバン等、町の賑わい創出に繋がる業務を実施します。	○	○	○	女川町

(3) 震災の経験を生かした復興ツーリズムや教育旅行の展開

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光戦略推進事業【再掲】	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進める。	○	○	○	観光政策課
教育旅行誘致促進事業【再掲】	教育旅行を通じて本県の魅力を伝えることは、将来的に進学、就職、家族の旅行先などのリピーターづくりにも繋がり、長期的な交流人口の確保が見込めることから、教育旅行の誘致を促進するため、教育旅行等コーディネート支援センターの運営やバス助成金及び北海道、関東、中部以西等でプロモーションを実施する。	○	○	○	観光政策課
県内教育旅行等支援事業【再掲】	県内の小・中学校による宿泊を伴う県内での教育旅行や校外学習を通じ、地元の魅力を再発見する機会を創出するとともに、宿泊事業者やバス事業者への支援を実施する。	○			観光政策課
風評被害等観光客実態調査事業【再掲】	東京電力福島第一原子力発電所の事故の風評被害の実態把握のほか、観光客へのアンケート調査等により、観光施策を検討する上での基礎調査を行う。	○	○	○	観光政策課
みやぎ観光振興会議運営事業【再掲】	観光関係事業者等と意見交換の場を設定し、観光施策の推進を図る。	○	○	○	観光政策課
松島湾周遊体験観光地整備事業【再掲】	仙台・松島復興観光拠点都市圏において、観光資源の発掘、磨き上げ、受入体制の整備、各種プロモーションを実施する。	○			観光政策課
宿泊・観光需要創出事業【再掲】	新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けた、宿泊・観光事業者への経営支援につなげるほか、落ち込んだ観光・宿泊需要の早期回復を図る目的から、旅行等への消費喚起を行う新たな需要喚起策を実施する。	○			観光プロモーション推進室
首都圏復興フォーラム事業運営事業	東日本大震災の風化防止と震災復興に対する全国からの幅広い支援の継続を訴えるため、青森・岩手・福島の被災各県及びと連携し被災地の復興状況や復興に向けた取組を首都圏の住民やマスコミに広く情報提供するフォーラムを開催する。	○	○	○	復興支援・伝承課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
東日本大震災被災地情報発信事業	東日本大震災の風化防止につなげるため、来県者向けに県内の主要な風化防止・伝承施設を紹介する多言語対応の冊子等を作成し、情報発信を行うほか、被災地の復興支援に向けた魅力発信として、広報誌や動画等を作成する。	○	○	○	復興支援・伝承課
蛻変プロジェクト【再掲】	地域住民が現状認識や課題を共有し、その課題解決のために自ら考え、行動し、実現するための総合的支援を行うもの。	○	○	○	富県宮城推進室・商工金融課・観光政策課
岩手・宮城県際広域観光推進研究会【再掲】	岩手県と宮城県の県際地域における広域観光の推進を図るため、「岩手・宮城県際広域観光推進研究会」に参画し、観光振興に係る連携した取組や情報交換を行う。	○	○	○	気仙沼地方振興事務所
地域の課題解決型観光戦略推進事業【再掲】	みやぎ観光振興会議気仙沼・本吉圏域会議において委員から聴取した意見により策定した「圏域の観光の施策の方向性及び取組」に基づくテーマに沿った観光コンテンツを組み合わせた旅行商品の企画・造成及び販売、並びにそれに合わせた情報発信を行う。	○			気仙沼地方振興事務所
震災復興・伝承みやぎルート整備事業	自転車を活用した観光地域づくりを通じて、サイクルツーリズムの促進や地域活性化を支援するため、「宮城県自転車活用推進計画」に基づき、自転車通行環境の整備等を行う。	○	○	○	道路課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
東北観光推進事業【再掲】	東北全体の持続的な発展に寄与するため、東北各自治体との連携を強化し、地域の多様な魅力を国内外に発信するとともに、交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台市
観光ボランティア等人材育成強化事業【再掲】	セミナー等の開催により、観光ボランティア、学生ボランティア等の確保、人材育成に力を入れ、観光客の受け入れ態勢の強化を図ります。	○	○	○	石巻観光協会、石巻観光ボランティア協会、石巻市
石巻エリアファンクラブ事業【再掲】	震災で得た支援者とのつながりを大切にし、継続的な情報発信、交流事業、イベント開催等を通じ交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
伝統技術継承支援、伝統産業育成支援事業【再掲】	雄勝硯や鯨歯工芸品の技術継承、後継者の育成を支援すると共に、文房四宝まつりを開催します。	○	○	○	石巻市
震災伝承事業	震災遺構の大川小学校、門脇小学校、津波復興記念公園等を活用し、震災伝承、防災・減災ツアー等の検討を行います。	○	○	○	石巻市
教育旅行誘致事業【再掲】	震災遺構での防災学習や自然体験等のプログラムを活用し、旅行会社や学校へ積極的なPRを行います。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
観光誘客対策事業【再掲】	登米フードフェスティバル事業、地域おこし協力隊による観光推進事業や宮城オルレ登米コース推進事業等の各種誘客イベントを開催します。	○	○	○	登米市、宮城県（オルレ）
観光地域づくり推進事業【再掲】	観光事業者、観光関係団体、行政による「官民共創」のほか、地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と、マーケットを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。	○	○	○	栗原市
栗駒山麓ジオパーク推進事業【再掲】	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活用した誘客促進を図ります。	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会
広域観光連携事業【再掲】	観光地域づくり法人（DMO）や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。				石巻圏 DMO (石巻市, 女川町) 仙台松島 DMO
観光物産振興事業 【再掲】	東松島市が行う観光振興事業に市民の意見、提言等を反映し、官民一体となった取組を推進すると共に、各団体等が実施する観光事業への支援等を行います。加えて、復旧した海岸や野蒜築港跡など地域資源を活用し、マリンレジャー来訪者や観光客受入の環境や体制の整備を図ります。	○	○	○	東松島市
地域商業活性化事業 【再掲】	割増商品券の発行で、感染症拡大により事業活動に影響を受けた商店会等の活性化及び消費者サービスの向上を図ります。	○			蔵王町商工会
ガーデンツーリズム推進事業【再掲】	民間事業者とも連携し、県南地域の周遊促進を図ると共に、柴田町がリーダーシップをとれるよう、町内の受け入れ環境の整備、事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南 2 市 9 町
震災語り部の会事業	震災の記憶を後世に語り継ぐため、被災時の状況、復興までの歩みを伝える語り部ガイドの利用受付・派遣・育成を行います。	○	○	○	亘理町観光協会
教育旅行誘致事業 【再掲】	教育旅行を誘致するため、ワークブックを使ったSDGsや探求学習をテーマとしたコンテンツ整備、観光関連事業者等と連携した受入体制の整備、旅行会社や教育機関等へのセールス活動を行います。	○	○	○	松島町
海事観光推進事業 【再掲】	海事観光における観光先進国実現のため、地域における関係者の連携により、地域の特色を活かした海事観光のコンテンツの発掘や磨き上げ、情報発信を行います。	○	○	○	東北運輸局, 船会社, 松島町他
外国人観光客誘客事業【再掲】	宮城県国際テーマ地区推進協議会のPR事業に参加し、台湾や中国等への観光PRを行います。	○	○	○	七ヶ浜町
利府町浜田・須賀地区「新たな魅力創出」事業【再掲】	地域課題の解決及び地区の振興を図るため、当該地区が有する豊富な観光ポテンシャルを有効活用できるような様々なイベント等を実施します。	○	○		利府町

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業 【再掲】	本事業において、地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。	○			色麻町
広域観光推進事業 【再掲】	近隣市町村との広域連携により、広域周遊観光の造成や一元化による受け入れ態勢の構築を図ります。	○	○	○	(一社) 石巻圏観光推進機構
観光誘致事業 【再掲】	観光 PR, ツアー造成, キャラバン等, 町の賑わい創出に繋がる業務を実施します。	○	○	○	女川町

成長戦略2：観光産業の体制強化

農林水産業等の関連産業との連携強化等により、体験型プログラムの充実によるコト消費への転換や、プロスポーツや合宿誘致等のスポーツツーリズム、映画・アニメ等の舞台を巡るコンテンツツーリズムを積極的に展開することで、地域経済の活性化を図ります。

また、観光産業を牽引する「人財」の育成と活躍できる環境づくりの取組を進めつつ、高等学校の観光科や商業科等と連携し、未来を担う観光人財の育成や、外部人材の確保を推進します。

(1) 地域経済循環力の強化					
事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光戦略推進事業【再掲】	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進める。	○	○	○	観光政策課
教育旅行誘致促進事業【再掲】	教育旅行を通じて本県の魅力を伝えることは、将来的に進学、就職、家族の旅行先などのリピーターづくりにも繋がり、長期的な交流人口の確保が見込めることから、教育旅行の誘致を促進するため、教育旅行等コーディネート支援センターの運営やバス助成金及び北海道、関東、中部以西等でプロモーションを実施する。	○	○	○	観光政策課
県内教育旅行等支援事業【再掲】	県内の小・中学校による宿泊を伴う県内での教育旅行や校外学習を通じ、地元の魅力を再発見する機会を創出するとともに、宿泊事業者やバス事業者への支援を実施する。	○			観光政策課
フィルムコミッション推進事業【再掲】	映画、テレビを通じて当県の魅力を内外に広く発信し、当県の知名度向上と観光集客力の強化を推進するため、「せんだい宮城フィルムコミッション」に参画して、映画、テレビ等の撮影のロケーションの誘致、支援等を行う。	○	○	○	観光政策課
みやぎ観光戦略受入環境基盤整備事業【再掲】	観光客の安全な利用等に配慮した自然公園施設の再整備や広域観光案内板の修正・整備等を進める。	○	○	○	観光政策課
観光地の空間的魅力創出事業【再掲】	市町村や地域事業者が実施する観光施設の改修費への嵩上げ支援に加え、観光地内の公用財産等の機能向上を支援することで、観光客や地域住民が街歩きしたくなる環境をつくる。	○			観光政策課
観光地満足度向上事業【再掲】	交通の渋滞を可視化するとともに、周遊を促すことにより、喪失している観光消費額を回復・成長につなげるとともに、宮城のファンづくりを推進していく。	○			観光政策課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
みやぎ観光振興会議運営事業【再掲】	観光関係事業者等と意見交換の場を設定し、観光施策の推進を図る。	○	○	○	観光政策課
松島湾周遊体験観光地整備事業【再掲】	仙台・松島復興観光拠点都市圏において、観光資源の発掘、磨き上げ、受入体制の整備、各種プロモーションを実施する。	○			観光政策課
観光誘客推進事業【再掲】	夏や冬の観光キャンペーンに加え、観光キャンペーンキャラクターの起用などにより、震災復興タイアップ事業など通年での観光キャンペーンを展開する。	○	○	○	観光プロモーション推進室
仙台・宮城おもてなし態勢向上事業【再掲】	仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」を活用した本県観光のPR活動を実施し、県内への誘客を図る。	○	○	○	観光プロモーション推進室
宮城オルレ推進事業【再掲】	韓国済州島発祥のトレッキング「オルレ」の宮城県版「宮城オルレ」のコースを県内各地で整備し、魅力あるコンテンツとして磨き上げ、国内外からの誘客促進・交流人口の拡大を図るもの。	○	○	○	観光プロモーション推進室
域内誘客・周遊事業【再掲】	コロナ禍の影響を強く受けた観光魚の立て直しとして、デジタル化に対応した事業再構築により、地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品を創出・PRを実施するとともに、県内観光地への誘客・周遊を促し、観光関連事業者が「稼げる」事業を展開する。	○			観光プロモーション推進室
蛻変プロジェクト【再掲】	地域住民が現状認識や課題を共有し、その課題解決のために自ら考え、行動し、実現するための総合的支援を行うもの。	○	○	○	富県宮城推進室・商工金融課・観光政策課
みやぎキャッシュレス推進ポイント還元事業【再掲】	一定期間中、県内サービス業、小売業等の登録店において、キャッシュレス決済（QRコード決済等）で購入した消費者に対し、購入額に応じたポイントを還元する。	○			富県宮城推進室
次世代型商店街形成支援事業	商店街のニーズや商店街を取り巻く環境の変化に適合した、次世代を見据えた持続的で発展的な商店街の構築を図るため、商店街団体等が行う商店街ビジョン形成及びビジョンに基づく課題解決の取組を支援する。	○			商工金融課
商店街NEXTリーダー創出事業	魅力ある商店街の形成を促進するため、先進事例等を学ぶセミナー、実践事業への補助及びネットワーク会議により、商店街活動の新たな	○			商工金融課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	担い手や中心人物の創出を支援する。				
中小企業経営安定資金等貸付金	観光客の利便性の向上及び安全・安心の確保を図るため、中小企業者が観光施設の整備等を行う際に、“伊達な旅”整備促進資金等の県制度融資により、資金融通の円滑と観光産業の振興を図る。	○	○	○	商工金融課
みやぎ蔵王ブランド推進事業【再掲】	仙南地域の「食と観光のブランド化」を目的とした産業振興と広域観光推進を図るため、「みやぎ蔵王三十六景」「みやぎ蔵王温泉郷」等を活用した観光振興策を、管内市町・関係機関・DMO・周辺観光圏との連携により展開する。 (1) 食のブランド化事業 郷土料理やスイーツ、地域の逸品等の販売促進、PR (2) 広域観光・食と物産情報の発信強化事業 Twitter キャンペーンや管内ひな祭りイベントの一体的PR等 (3) みやぎ蔵王温泉郷振興事業 (4) みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙南アドベンチャーツーリズム推進事業 「子ども遊 VIVA！みやぎZAO」 【再掲】	子ども達の健全育成推進のため、仙南地域の豊かな自然環境を活用したアドベンチャーツーリズム造成を行い、子ども向け自然体験プログラムを都市部の子育て世帯に向けて分かりやすく情報発信する。	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会事業【再掲】	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会の取組として、以下の事業を行う。 (1) 特別企画「ご当地キャラクターを探せ！」(夏) (2) ウォーキングアプリ「あるく&」連携事業 (3) 「みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議」との連携事業	○	○	○	大河原地方振興事務所
食関連イベント事業	大崎地域の交流人口を増加させるため、また、地場産品の魅力発信及び消費拡大を図るため「おおさき料理対決」等のイベント開催を支援する。	○	○	○	北部地方振興事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
宮城オルレ「気仙沼・唐桑コース」の誘客促進【再掲】	宮城オルレ「気仙沼・唐桑コース」への誘客促進を図るため、宮城県観光連盟や地元観光協会等が実施するイベントやプロモーション活動を支援する。	○	○	○	気仙沼地方振興事務所
むらまち交流拡大推進事業【再掲】	農山漁村と都市の交流活動を推進するため、地域の受入体制づくりと交流活動に向けた広報や情報発信を行う。また、広域ネットワーク組織を設置し、地域間の連携を強化する。	○	○	○	農山漁村なりわい課
令和のむらづくり推進事業（関係人口）【再掲】	持続可能な農山漁村づくりのため、集落機能の強化や外部人材のマッチングを行うとともに、地域と都市企業との連携を促進し、都市農村交流等の新たななりわいづくりを支援する。	○			農山漁村なりわい課
地域資源・キャリア人材フル活用事業（人材育成）【再掲】	農山漁村地域において、農泊等の受入体制づくりや都市と地域の交流に向けたコーディネート人材の育成を支援する。	○	○	○	農山漁村なりわい課
仙台港周辺地域における賑わい創出事業【再掲】	仙台港周辺地域に立地する企業を中心に設立された官民連携組織である「仙台港周辺地域賑わい創出コンソーシアム」を推進母体として、仙台港周辺地域のポテンシャルを活かした観光資源の磨き上げを図る。	○	○	○	公営事業課
地域と連携した高等学校魅力化事業	地域等の諸課題の解決に取り組む等、生徒が学びたくなり、地域に根差した開かれた学校づくりを展開している高校を指定し、地域パートナーシップ会議等により地域資源を活用しながら、学びの意識や自己の役割に対する認識を深める教育プログラム等の工夫について支援する。 ※「魅力ある県立高校づくり支援事業」の後継事業。 ・令和3年度まで、観光関係の取組は、松島高校を指定 ・令和4年度新規募集：2月下旬～4月 ・令和4年度指定校決定：5月中旬	○	○	○	高校教育課
日本遺産魅力発信推進事業【再掲】	日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」に認定されたストーリーにちなんだ文化遺産を活かし、観光振興と地域活性化を図る。	○	○	○	文化財課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
文化財を活用した 地域活性化事業 【再掲】	持続可能な文化財保護や活用に対する地域の 気運醸成, 魅力発信を担う人材育成事業等を実 施することにより, 地域活性化と観光振興を目 指す。	○	○	○	文化財課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
東北観光推進事業【再掲】	東北全体の持続的な発展に寄与するため、東北各自治体との連携を強化し、地域の多様な魅力を国内外に発信するとともに、交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台市
石巻圏観光推進機構による広域観光連携事業【再掲】	各種データの分析に基づき、地域の魅力ある観光資源のコーディネート、ブランディング、効果的な情報発信等、観光地域づくりを推進します。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
セイバージャパン活用推進事業【再掲】	農水省のセイバージャパン認定を受けた地域伝統食「ほや雑煮」を活用し交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
伝統技術継承支援、伝統産業育成支援事業【再掲】	雄勝硯や鯨歯工芸品の技術継承、後継者の育成を支援すると共に、文房四宝まつりを開催します。	○	○	○	石巻市
教育旅行誘致事業【再掲】	震災遺構での防災学習や自然体験等のプログラムを活用し、旅行会社や学校へ積極的なPRを行います。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
インバウンド推進事業【再掲】	事業者等と連携し、キャッシュレス化の推進や多言語表記等の受け入れ環境を整備し、おもてなし機運の情勢を図ります。	○	○	○	石巻市
地域産業振興事業及び観光振興事業【再掲】	基本となる広域観光についてDMOや近隣自治体と連携して取り組みながら、観光に関わる人材育成、協力企業の発掘等を通じて、来訪者を受け入れる下地づくりに努めます。 また、マイクロツーリズムとして、市民の視点による地域の魅力の再発見・磨き上げ・発信に取り組み、マスコットキャラクターを活用したシティーセールスを推し進めていきます。	○	○	○	岩沼市
観光誘客対策事業【再掲】	登米フードフェスティバル事業、地域おこし協力隊による観光推進事業や宮城オルレ登米コース推進事業等の各種誘客イベントを開催します。	○	○	○	登米市、宮城県（オルレ）
観光地域づくり推進事業【再掲】	観光事業者、観光関係団体、行政による「官民共創」のほか、地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と、マーケットを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。	○	○	○	栗原市

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
栗駒山交通渋滞対策事業【再掲】	栗駒山における紅葉時の交通渋滞緩和策として、シャトルバス運行や、観光庁事業を活用したDX技術の導入による渋滞状況の可視化や回遊性の向上などに取り組みによる観光客の利便性向上を図り、観光客の満足度やリピート率の向上、地域経済の活性化につなげていきます。	○	○	○	栗原市
観光情報総合発信事業【再掲】	観光客誘客促進のため、栗原市観光ポータルサイト「ぎゅぎゅっとくりはら」やSNSの活用、栗原市観光パンフレット「四季だより」の発行や、各種旅行雑誌などといった様々なメディアを活用し、市内の観光情報を発信します。	○	○	○	栗原市
栗駒山麓ジオパーク推進事業【再掲】	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活用した誘客促進を図ります。	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会
観光物産交流事業【再掲】	友好都市（東京都大田区、山形県東根市、埼玉県東松山市、福岡県豊前市、宮城県蔵王町）のイベント等を通じて、東松島ならではの地域資源の魅力を発信し友好都市との交流を行い、観光交流人口の拡大を図ると共に、市産品等のPRを行います。	○	○	○	東松島市、東松島観光物産公社
宮城オルレ事業【再掲】	宮城オルレ奥松島コースを適正に維持管理し、季節ごとのイベントを開催するなど、本市ならではの地域資源の一つとして、魅力向上を図ると共に、観光客誘客に向けた情報発信を行います。	○	○	○	東松島市
広域観光連携事業【再掲】	観光地域づくり法人（DMO）や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社 石巻圏 DMO（石巻市、女川町） 仙台松島 DMO
観光物産振興事業【再掲】	東松島市が行う観光振興事業に市民の意見、提言等を反映し、官民一体となった取組を推進すると共に、各団体等が実施する観光事業への支援等を行います。加えて、復旧した海岸や野蒜	○	○	○	東松島市

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	築港跡など地域資源を活用し、マリンレジャー来訪者や観光客受入の環境や体制の整備を図ります。				
白石川堤一目千本桜ブランド化事業【再掲】	宮城、さらには東北のキラークンテンツとなるよう白石川堤一目千本桜のブランド化に力を入れ、磨き上げを図ります。	○	○	○	柴田町, 大河原町
ガーデンツーリズム推進事業【再掲】	民間事業者とも連携し、県南地域の周遊促進を図ると共に、柴田町がリーダーシップをとれるよう、町内の受け入れ環境の整備、事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南 2市 9 町
防災ステーション平常時有効活用事業（観光交流施設整備事業）	防災ステーションの有効活用を図るため、平常時は、舟下り乗船場を中心した町のゲートウェイ機能を有する施設として利用することで、町内への誘客と防災意識向上の2面性を持った施設整備を目指します。	○	○	○	丸森町
ブランド推進事業【再掲】	町のイメージと認知度の向上を図るため、優れた産品や特有の文化など、町が誇る地域資源を「山元ブランド」として認証し、魅力を発信します。	○	○		山元町
ブランド七ヶ浜事業【再掲】	七ヶ浜の地域資源を活かした地場産品を「ブランド七ヶ浜」として認定し、情報発信することにより、本町の知名度向上と地場産業の振興を図ります。	○	○	○	七ヶ浜町
交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業【再掲】	本事業において、地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。	○	○	○	色麻町
「金」のストーリーでつながる広域連携推進事業【再掲】	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」を旗印に、金の歴史を共有する構成市町（涌谷町・南三陸町・気仙沼市・平泉町・陸前高田市）との連携を推進し、国内外からの誘客を図ります。	○	○	○	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」推進協議会
観光誘客促進事業【再掲】	新型コロナウイルス感染症の影響により客足が減少した宿泊事業者に対する支援策として、町独自のインセンティブを付すことにより宿泊者数の増加を図ります。	○			女川町

(2) 担い手の育成・確保

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光戦略推進事業【再掲】	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進める。	○	○	○	観光政策課
教育旅行誘致促進事業【再掲】	教育旅行を通じて本県の魅力を伝えることは、将来的に進学、就職、家族の旅行先などのリピーターづくりにも繋がり、長期的な交流人口の確保が見込めることから、教育旅行の誘致を促進するため、教育旅行等コーディネート支援センターの運営やバス助成金及び北海道、関東、中部以西等でプロモーションを実施する。	○	○	○	観光政策課
県内教育旅行等支援事業【再掲】	県内の小・中学校による宿泊を伴う県内での教育旅行や校外学習を通じ、地元の魅力を再発見する機会を創出するとともに、宿泊事業者やバス事業者への支援を実施する。	○			観光政策課
みやぎ観光振興会議運営事業【再掲】	観光関係事業者等と意見交換の場を設定し、観光施策の推進を図る。	○	○	○	観光政策課
未来を担う観光人材プロジェクト	観光産業を持続的に成長させていくため、県内の学生、全国通訳案内士、ボランティアガイド等を対象として、観光産業の基本・トレンド。インバウンド対応等に関する研修会や研修内容の実践・活躍機会の確保、自主的に行う観光振興活動等を支援する。	○	○	○	観光政策課
未来を担う観光人材レベルアップ支援事業	ポストコロナを見据え、県内の学生や全国通訳案内士、ボランティアガイド等を対象として、国内の先進的な観光地におけるインバウンド受入環境の視察やプロガイドによるガイディングスキル体験等を通じて、インバウンド受入促進に向けた宮城の観光振興を担う通訳ガイド人材のレベルアップを図る。	○			観光政策課
松島湾周遊体験観光地整備事業【再掲】	仙台・松島復興観光拠点都市圏において、観光資源の発掘、磨き上げ、受入体制の整備、各種プロモーションを実施する。	○			観光政策課
域内誘客・周遊事業【再掲】	コロナ禍の影響を強く受けた観光魚の立て直しとして、デジタル化に対応した事業再構築により、地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品を創出・PRを実施するとともに、	○			観光プロモーション推進室

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	県内観光地への誘客・周遊を促し、観光関連事業者が「稼げる」事業を展開する。				
蛻変プロジェクト【再掲】	地域住民が現状認識や課題を共有し、その課題解決のために自ら考え、行動し、実現するための総合的支援を行うもの。	○	○	○	富県宮城推進室・商工金融課・観光政策課
みやぎキャッシュレス推進ポイント還元事業【再掲】	一定期間中、県内サービス業、小売業等の登録店において、キャッシュレス決済（QRコード決済等）で購入した消費者に対し、購入額に応じたポイントを還元する。	○			富県宮城推進室
インバウンド受入態勢強化事業【再掲】	飲食店や宿泊施設等の外国人観光客とのコミュニケーション能力向上に向けた支援を行うことにより、石巻地域におけるインバウンド受入態勢を強化するもの。また、世界に向け石巻地域の復興状況や魅力の情報発信をし、新型コロナウイルス感染症の収束後のインバウンドを促進する。	○	○	○	東部地方振興事務所地方振興部
日本遺産魅力発信推進事業【再掲】	日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」に認定されたストーリーにちなんだ文化遺産を活かし、観光振興と地域活性化を図る。	○	○	○	文化財課
文化財を活用した地域活性化事業【再掲】	持続可能な文化財保護や活用に対する地域の気運醸成、魅力発信を担う人材育成事業等を実施することにより、地域活性化と観光振興を目指す。	○	○	○	文化財課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
東北観光推進事業【再掲】	東北全体の持続的な発展に寄与するため、東北各自治体との連携を強化し、地域の多様な魅力を国内外に発信するとともに、交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台市
観光ボランティア等人材育成強化事業【再掲】	セミナー等の開催により、観光ボランティア、学生ボランティア等の確保、人材育成に力を入れ、観光客の受け入れ態勢の強化を図ります。	○	○	○	石巻観光協会、石巻観光ボランティア協会、石巻市
石巻圏観光推進機構による広域観光連携事業【再掲】	各種データの分析に基づき、地域の魅力ある観光資源のコーディネート、ブランディング、効果的な情報発信等、観光地域づくりを推進します。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
地域おこし協力隊を活用した観光振興事業【再掲】	観光振興による賑わいづくりの創出を目的に、地域おこし協力隊2名を配置し、地域の特性を活かした観光コンテンツの造成や、誘客促進につながるイベントの企画運営などに取組みます。	○	○	○	白石市
地域産業振興事業及び観光振興事業【再掲】	基本となる広域観光についてDMOや近隣自治体と連携して取り組みながら、観光に関わる人材育成、協力企業の発掘等を通じて、来訪者を受け入れる下地づくりに努めます。 また、マイクロツーリズムとして、市民の視点による地域の魅力の再発見・磨き上げ・発信に取り組み、マスコットキャラクターを活用したシティーセールスを推し進めていきます。	○	○	○	岩沼市
シティプロモーション推進事業【再掲】	アフターモネによるシティプロモーション事業やシティプロモーションサポーター制度等により、PRを行います。	○	○	○	登米市
観光地域づくり推進事業【再掲】	観光事業者、観光関係団体、行政による「官民共創」のほか、地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と、マーケットを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。	○	○	○	栗原市
栗駒山麓ジオパーク推進事業【再掲】	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	用した誘客促進を図ります。				
広域観光連携事業 【再掲】	観光地域づくり法人（DMO）や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社 石巻圏 DMO （石巻市，女川町） 仙台松島DMO
ガーデンツーリズム推進事業【再掲】	民間事業者とも連携し、県南地域の周遊促進を図ると共に、柴田町がリーダーシップをとれるよう、町内の受け入れ環境の整備、事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南 2市 9 町
地域活性化起業人活用事業	総務省の地域活性化起業人（企業人材派遣）制度を利用し、民間のスペシャリスト人材の活用により丸森町観光の課題解決を図ります。	○	○	○	丸森町
観光の新たな担い手育成事業	松島高等学校観光科の生徒の取組について、発表の場の提供、町の観光関連イベントへの協力等を通して観光に携わる人材の育成を行います。	○	○	○	松島高等学校、松島町
サスティナブルツーリズムコンテンツ造成事業【再掲】	地域連携 DMO を中心として持続可能なツアー商品造成を行い、当面は国内向けに、コロナ収束後には海外に向けても誘客を図ります。	○	○	○	DMO， 仙台市， 名取市， 岩沼市， 多賀城市， 塩竈市， 東松島市， 七ヶ浜町， 利府町， 松島町
教育旅行誘致事業【再掲】	教育旅行を誘致するため、ワークブックを使ったSDGsや探求学習をテーマとしたコンテンツ整備、観光関連事業者等と連携した受入体制の整備、旅行会社や教育機関等へのセールス活動を行います。	○	○	○	松島町
海事観光推進事業【再掲】	海事観光における観光先進国実現のため、地域における関係者の連携により、地域の特色を活かした海事観光のコンテンツの発掘や磨き上げ、情報発信を行います。	○	○	○	東北運輸局，船会社，松島町他

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
利府町浜田・須賀地区「新たな魅力創出」事業【再掲】	地域課題の解決及び地区の振興を図るため、当該地区が有する豊富な観光ポテンシャルを有効活用できるような様々なイベント等を実施します。	○	○	○	利府町
交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業【再掲】	本事業において、地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。	○	○	○	色麻町
「金」のストーリーでつながる広域連携推進事業【再掲】	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」を旗印に、金の歴史を共有する構成市町（涌谷町・南三陸町・気仙沼市・平泉町・陸前高田市）との連携を推進し、国内外からの誘客を図ります。	○	○	○	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」推進協議会
観光誘致事業【再掲】	観光 PR, ツアー造成, キャラバン等, 町の賑わい創出に繋がる業務を実施します。	○	○	○	女川町

成長戦略3：受入環境の整備促進

これまで経験した災害等への知見や教訓を生かし、観光・宿泊施設の災害時や感染症拡大防止時における対応力や、態勢の強化を図ります。
 また、多様化する旅行者へ対応するため、宿泊施設等の多言語化やキャッシュレス決済等の非接触化、AI技術等を活用した観光サービスの機能強化を図ると共に、ワーケーションの推進等、ウィズコロナ・アフターコロナに適応した新たな旅行スタイル・ビジネスモデルへの転換を促進します。

(1) 旅行者の安全・安心確保					
事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光戦略推進事業【再掲】	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進める。	○	○	○	観光政策課
みやぎ観光戦略受入環境基盤整備事業【再掲】	観光客の安全な利用等に配慮した自然公園施設の再整備や広域観光案内板の修正・整備等を進める。	○	○	○	観光政策課
みやぎエコ推進バス運行補助事業	観光地の保全を図りながら、エコに関する県民意識の向上を促すため、エコの視点を取り入れ、観光地における循環バス・シャトルバスの運行事業等に係る経費の補助を行う。	○	○	○	観光政策課
安心な観光地づくり推進事業【再掲】	PRポスターやステッカー等により、観光事業者等が行う安全・安心の取組について可視化するとともに、優良事例の情報発信を行い、観光客受け入れに向けた機運醸成を図ります。	○			観光政策課
みやぎ観光振興会議運営事業【再掲】	観光関係事業者等と意見交換の場を設定し、観光施策の推進を図る。	○	○	○	観光政策課
域内誘客・周遊事業【再掲】	コロナ禍の影響を強く受けた観光魚の立て直しとして、デジタル化に対応した事業再構築により、地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品を創出・PRを実施するとともに、県内観光地への誘客・周遊を促し、観光関連事業者が「稼げる」事業を展開する。	○			観光プロモーション推進室
みやぎキャッシュレス推進ポイント還元事業【再掲】	一定期間中、県内サービス業、小売業等の登録店において、キャッシュレス決済（QRコード決済等）で購入した消費者に対し、購入額に応じたポイントを還元する。	○			富県宮城推進室
クルーズ船受入促進事業【再掲】	国内外からの誘客を図るため、仙台塩釜港へのクルーズ船の誘致活動を行うとともに、寄港時の受入対応（おもてなし）を行う。	○	○	○	港湾課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光ボランティア 等人材育成強化事業【再掲】	セミナー等の開催により、観光ボランティア、学生ボランティア等の確保、人材育成に力を入れ、観光客の受け入れ態勢の強化を図ります。	○	○	○	石巻観光協会、石巻観光ボランティア協会、石巻市
石巻市総合ガイドブック作成事業【再掲】	石巻市の観光情報発信のため、観光施設やイベント、食、体験等の観光コンテンツを掲載した総合ガイドブックを作成します。また、インバウンド誘客のため多言語版も作成します。	○	○	○	石巻市
マンガバス活用推進事業【再掲】	石巻・仙台間を運行する高速バスの車体にマンガラッピングを施し観光PRを図ります。	○	○	○	石巻市
マンガタンライナー活用推進事業【再掲】	JR仙石線、仙石東北ラインにマンガラッピングを施し観光PRを図ります。	○	○	○	石巻市
震災伝承事業【再掲】	震災遺構の大川小学校、門脇小学校、津波復興記念公園等を活用し、震災伝承、防災・減災ツアー等の検討を行います。	○	○	○	石巻市
教育旅行誘致事業【再掲】	震災遺構での防災学習や自然体験等のプログラムを活用し、旅行会社や学校へ積極的なPRを行います。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
観光地域づくり推進事業【再掲】	観光事業者、観光関係団体、行政による「官民共創」のほか、地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と、マーケットを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。	○	○	○	栗原市
観光情報総合発信事業【再掲】	観光客誘客促進のため、栗原市観光ポータルサイト「ぎゅぎゅっとくりはら」やSNSの活用、栗原市観光パンフレット「四季だより」の発行や、各種旅行雑誌などといった様々なメディアを活用し、市内の観光情報を発信します。	○	○	○	栗原市
栗駒山麓ジオパーク推進事業【再掲】	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活用した誘客促進を図ります。	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議事業【再掲】	栗駒山を中心とした豊かな自然資源、動植物、温泉、歴史と文化など多彩な観光資源を活用し、県域を越えた広域的な連携事業を展開します。	○	○	○	栗原市、岩手県一関市、秋田県湯沢市、東成瀬村
4市町連携による観光誘客事業【再掲】	地域や県域を越えた連携強化による観光誘客を図るため、4市町が連携した観光情報の発信、合同観光PRイベントを実施します。	○	○	○	栗原市、登米市、岩手県一関市、平泉町
広域観光連携事業【再掲】	観光地域づくり法人（DMO）や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社 石巻圏 DMO（石巻市、女川町） 仙台松島 DMO
観光物産振興事業【再掲】	東松島市が行う観光振興事業に市民の意見、提言等を反映し、官民一体となった取組を推進すると共に、各団体等が実施する観光事業への支援等を行います。加えて、復旧した海岸や野蒜築港跡等地域資源を活用し、マリンレジャー来訪者や観光客受入の環境や体制の整備を図ります。	○	○	○	東松島市
ガーデンツーリズム推進事業【再掲】	民間事業者とも連携し、県南地域の周遊促進を図ると共に、柴田町がリーダーシップをとれるよう、町内の受け入れ環境の整備、事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南 2市 9町
外国人観光客誘客事業【再掲】	宮城県国際テーマ地区推進協議会のPR事業に参加し、台湾や中国等への観光PRを行います。	○	○	○	七ヶ浜町
交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業【再掲】	本事業において、地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。	○	○	○	色麻町

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
広域観光推進事業 【再掲】	近隣市町村との広域連携により、広域周遊観光の造成や一元化による受け入れ態勢の構築を図ります。	○	○	○	(一社)石巻圏観光推進機構

(2) 多様化する旅行者の受入環境整備

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光施設再生・立地支援事業【再掲】	震災により被害を受けた観光事業者が行う施設・設備等の復旧に対して、経費の一部を支援する。	○	○	○	観光政策課
沿岸部交流人口拡大モデル施設整備事業【再掲】	沿岸部に集客力の高い宿泊施設や観光集客施設を設置する事業者に対して補助金を交付することにより、宿泊などを伴う消費効果の高い観光客を誘致し、沿岸部の活性化を図る。	○			観光政策課
外国人観光客受入環境整備促進事業【再掲】	外国人が快適に観光を楽しむ環境整備のため、公衆無線 LAN 機器設置や案内表示の多言語化等に取り組むとともに、観光客の利便性向上や観光リピーターの増加、観光消費額向上を図るため「チャットボットシステム」の整備を進める。	○			観光政策課
観光戦略推進事業【再掲】	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進める。	○	○	○	観光政策課
宮城県グリーン製品を活用した公園施設整備事業【再掲】	東北自然歩道「新・奥の細道」の案内看板等が老朽化したため、撤去を行うとともに引き続き必要な個所には新しい案内看板を設置する。	○	○	○	観光政策課
みやぎ観光戦略受入環境基盤整備事業【再掲】	観光客の安全な利用等に配慮した自然公園施設の再整備や広域観光案内板の修正・整備等を進める。	○	○	○	観光政策課
みやぎエコ推進バス運行補助事業【再掲】	観光地の保全を図りながら、エコに関する県民意識の向上を促すため、エコの視点を取り入れ、観光地における循環バス・シャトルバスの運行事業等に係る経費の補助を行う。	○	○	○	観光政策課
宿泊施設感染防止対策等支援強化事業【再掲】	県内宿泊施設に対して、感染防止対策の徹底や接触リスクの減少に繋がる物品の購入や設備導入に係る支援を実施する。	○			観光政策課
観光地の空間的魅力創出事業【再掲】	市町村や地域事業者が実施する観光施設の改修費への嵩上げ支援に加え、観光地内の公用財産等の機能向上を支援することで、観光客や地域住民が街歩きしたくなる環境をつくる。	○			観光政策課
観光地満足度向上事業【再掲】	交通の渋滞を可視化するとともに、周遊を促すことにより、喪失している観光消費額を回復・成長につなげるとともに、宮城のファンづくり	○			観光政策課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	を推進していく。				
M I C E（国際会議等）の誘致推進事業（コンベンション都市推進事業）	多くの外国人を一時に招致できるM I C E（国際会議等）の誘致を積極的に実施し、高い経済波及効果を生み出すため、専門のスタッフを抱え誘致事業に精通した団体への補助を行う。	○	○	○	観光政策課
安心な観光地づくり推進事業【再掲】	PR ポスターやステッカー等により、観光事業者等が行う安全・安心の取組について可視化するとともに、優良事例の情報発信を行い、観光客受け入れに向けた機運醸成を図ります。	○			観光政策課
みやぎ観光振興会議運営事業【再掲】	観光関係事業者等と意見交換の場を設定し、観光施策の推進を図る。	○	○	○	観光政策課
宮城・山形合同観光PR事業【再掲】	東北自動車道国見サービスエリア等において、山形県と合同で臨時観光案内所を設置し、観光情報の発信を行う。	○	○	○	観光プロモーション推進室
域内誘客・周遊事業【再掲】	コロナ禍の影響を強く受けた観光魚の立て直しとして、デジタル化に対応した事業再構築により、地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品を創出・PRを実施するとともに、県内観光地への誘客・周遊を促し、観光関連事業者が「稼げる」事業を展開する。	○			観光プロモーション推進室
サテライトオフィス設置推進事業【再掲】	宮城県内にサテライトオフィスを設置した宮城県外に所在する企業・大学に対し、オフィスの賃料や家賃補助を行うもの。	○	○	○	地域振興課
小規模宿泊施設普及拡大事業【再掲】	小規模宿泊施設（民泊・簡易宿所）の普及拡大により、多様な宿泊ニーズに対応可能な施設を増やすとともに、観光客の受入環境整備、関係人口増大、地域経済の活性化等を図る。	○			食と暮らしの安全推進課
インバウンド受入態勢強化事業【再掲】	飲食店や宿泊施設等の外国人観光客とのコミュニケーション能力向上に向けた支援を行うことにより、石巻地域におけるインバウンド受入態勢を強化するもの。また、世界に向け石巻地域の復興状況や魅力の情報発信をし、新型コロナウイルス感染症の収束後のインバウンドを促進する。	○	○	○	東部地方振興事務所地方振興部

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
クルーズ船受入促進事業【再掲】	国内外からの誘客を図るため、仙台塩釜港へのクルーズ船の誘致活動を行うとともに、寄港時の受入対応（おもてなし）を行う。	○	○	○	港湾課
仙台空港交通アクセス充実支援事業	空港へのアクセス強化と観光地等への移動手段の回復を図り、仙台空港の更なる利用促進を図るため、仙台空港発着のバス路線を再開・新規運行し、3ヶ月継続して運行したバス事業者に対し運行経費の1/2を補助する。	○			空港臨空地域課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
東北観光推進事業	東北全体の持続的な発展に寄与するため、東北各自治体との連携を強化し、地域の多様な魅力を国内外に発信するとともに、交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台市
大型客船誘致事業	石巻港への大型客船誘致のため、客船会社や旅行会社にポートセールスを実施します。 また、客船寄港時の歓迎セレモニーや観光ツアー等の企画・検討を行い交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻港大型客船誘致協議会
RPG活用推進事業	石巻市の歴史や文化、観光施設等、地域の魅力を詰め込んだRPGアプリを活用し、地域愛の醸成、交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻市
サイクルツーリズム推進事業	ツールド東北やサイクルイベントの開催、レンタサイクル、サイクルステーションの整備によりサイクリストに選ばれる地域を目指します。	○	○	○	石巻市
インバウンド推進事業	事業者等と連携し、キャッシュレス化の推進や多言語表記等の受け入れ環境を整備し、おもてなし機運の情勢を図ります。	○	○	○	石巻市
観光地域づくり推進事業	観光事業者、観光関係団体、行政による「官民共創」のほか、地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と、マーケットを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。	○	○	○	栗原市
栗駒山交通渋滞対策事業	栗駒山における紅葉時の交通渋滞緩和策として、シャトルバス運行や、観光庁事業を活用したDX技術の導入による渋滞状況の可視化や回遊性の向上などに取り組みによる観光客の利便性向上を図り、観光客の満足度やリピート率の向上、地域経済の活性化につなげていきます。	○	○	○	栗原市
観光周遊支援事業	観光客等に対し、市内での宿泊、食事、買い物等の一定金額以上の利用金額に対し、レンタカー料金のキャッシュバックを実施します。	○	○	○	栗原市
観光情報総合発信事業	観光客誘客促進のため、栗原市観光ポータルサイト「ぎゅぎゅっとくりはら」やSNSの活用、栗原市観光パンフレット「四季だより」の発行や、各種旅行雑誌などといった様々なメディアを活用し、市内の観光情報を発信します。	○	○	○	栗原市

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
栗駒山麓ジオパーク推進事業	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活用した誘客促進を図ります。	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会
ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議事業	栗駒山を中心とした豊かな自然資源、動植物、温泉、歴史と文化など多彩な観光資源を活用し、県域を越えた広域的な連携事業を展開します。	○	○	○	栗原市，岩手県一関市，秋田県湯沢市，東成瀬村
4市町連携による観光誘客事業	地域や県域を越えた連携強化による観光誘客を図るため、4市町が連携した観光情報の発信、合同観光PRイベントを実施します。	○	○	○	栗原市，登米市，岩手県一関市，平泉町
広域観光連携事業	観光地域づくり法人（DMO）や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社 石巻圏 DMO（石巻市，女川町） 仙台松島 DMO
白石川堤一目千本桜ブランド化事業	宮城、さらには東北のキラコンテンツとなるよう白石川堤一目千本桜のブランド化に力を入れ、磨き上げを図ります。	○	○	○	柴田町，大河原町
ガーデンツーリズム推進事業	民間事業者とも連携し、県南地域の周遊促進を図ると共に、柴田町がリーダーシップをとれるよう、町内の受け入れ環境の整備、事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南 2市9町
レンタサイクル事業	歴史・里山・里海の魅力を活かした地域交流型サイクルコースの作成及び誘客プロモーションにより町内外からの誘客を図ります。	○	○	○	亶理町観光協会
外国人観光客誘客事業	宮城県国際テーマ地区推進協議会のPR事業に参加し、台湾や中国等への観光PRを行います。	○	○	○	七ヶ浜町
交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業	本事業において、地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのこ	○	○	○	色麻町

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
	とができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。				

成長戦略4：戦略的な誘客プロモーション

国内外からの誘客回復を図るため、デジタルマーケティングを活用し、旅行者のニーズの変化を的確に把握すると共に、安心・安全な観光地としての認知度向上に向け、確実な情報発信に取り組みます。

また、長期滞在による観光消費の拡大を目指し、関係自治体や東北観光推進機構をはじめとする関係団体と連携のもと、広域周遊観光の促進により東北各県への誘客を強化します。

(1) 旅行者のニーズやターゲットに応じた戦略的プロモーション

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光戦略推進事業 【再掲】	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進める。	○	○	○	観光政策課
観光地満足度向上事業【再掲】	交通の渋滞を可視化するとともに、周遊を促すことにより、喪失している観光消費額を回復・成長につなげるとともに、宮城のファンづくりを推進していく。	○			観光政策課
東北観光推進機構等と連携した広域観光の取組強化 【再掲】	大都市圏や海外から東北への誘客を図るため、東北各県や東北観光推進機構等と連携し、東北が一体となった観光プロモーションの展開などの取組を行います。	○	○	○	観光政策課・観光プロモーション推進室
松島湾周遊体験観光地整備事業 【再掲】	仙台・松島復興観光拠点都市圏において、観光資源の発掘、磨き上げ、受入体制の整備、各種プロモーションを実施する。	○			観光政策課
山形県と連携した広域観光の推進 【再掲】	海外からの誘客を図るため、山形県と連携した観光プロモーションの展開などの取組を行う。	○	○	○	観光プロモーション推進室
国際観光モデル地区観光施設整備事業費【再掲】	外国人観光客の誘客及び受入環境整備を図るため、栃木県、南東北3県及び県内市町村と連携し、観光プロモーションや看板整備などの取組を行う。	○	○	○	観光プロモーション推進室
観光誘客推進事業 【再掲】	夏や冬の観光キャンペーンに加え、観光キャンペーンキャラクターの起用などにより、震災復興タイアップ事業など通年での観光キャンペーンを展開する。	○	○	○	観光プロモーション推進室
仙台・宮城おもてなし態勢向上事業 【再掲】	仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」を活用した本県観光のPR活動を実施し、県内への誘客を図る。	○	○	○	観光プロモーション推進室

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
みやぎ観光デジタルプロモーション事業【再掲】	デジタルの特性を生かし、コロナの影響を踏まえた新たなプロモーション対象者の分析、WEBサイトの改善等を行うとともに、マーケティングの発想に基づくプロモーションを展開することで、本県の認知度向上を図ります。また、コロナ禍のプロモーションの最適化を図り、分析結果を活用した効果的・効率的な誘客に取り組みます。	○	○	○	観光プロモーション推進室
外国人観光客誘致促進事業【再掲】	感染症の影響による国際線の出入国制限が解除されることを見据えながら、効果的なプロモーション等を実施することで、外国人宿泊者数のV字回復を目指す。	○	○	○	観光プロモーション推進室
宮城オルレ推進事業【再掲】	韓国済州島発祥のトレッキング「オルレ」の宮城県版「宮城オルレ」のコースを県内各地で整備し、魅力あるコンテンツとして磨き上げ、国内外からの誘客促進・交流人口の拡大を図るもの。	○	○	○	観光プロモーション推進室
域内誘客・周遊事業【再掲】	コロナ禍の影響を強く受けた観光魚の立て直しとして、デジタル化に対応した事業再構築により、地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品を創出・PRを実施するとともに、県内観光地への誘客・周遊を促し、観光関連事業者が「稼げる」事業を展開する。	○			観光プロモーション推進室
宿泊・観光需要創出事業【再掲】	新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けた、宿泊・観光事業者への経営支援につなげるほか、落ち込んだ観光・宿泊需要の早期回復を図る目的から、旅行等への消費喚起を行う新たな需要喚起策を実施する。	○			観光プロモーション推進室
インターネット広報事業【再掲】	ウェブサイト、フェイスブック、メールマガジン等の特性を活かし、県政ニュースや各種イベント、宮城の魅力、観光情報等を発信します。	○	○	○	広報課
宮城県戦略的魅力発信事業【再掲】	県内外に向け、観光、食、移住定住、震災復興などの宮城の様々な魅力を総合的・横断的に発信する。	○			広報課
首都圏向け情報発信事業【再掲】	主に首都圏をターゲットに観光地等に関する情報を発信するとともに、首都圏開催の本県関連イベント等の情報を適宜発信する。	○	○	○	東京事務所
海外交流基盤再構築事業	震災により大幅に減少した外国人観光客の誘致を図るため、国際会議や訪問団等を積極的に受け入れる。	○	○	○	国際政策課

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
海外交流基盤強化事業	中国吉林省, 米デラウェア州, 露ニジェゴロド州等海外自治体等との関係を強化するため, 訪問団の派遣や受入れを行い, 本県のPR等を効果的に実施する。	○	○	○	国際政策課
みやぎ蔵王ブランド推進事業【再掲】	仙南地域の「食と観光のブランド化」を目的とした産業振興と広域観光推進を図るため, 「みやぎ蔵王三十六景」「みやぎ蔵王温泉郷」等を活用した観光振興策を, 管内市町・関係機関・DMO・周辺観光圏との連携により展開する。 (1) 食のブランド化事業 ・郷土料理やスイーツ, 地域の逸品等の販売促進, PR (2) 広域観光・食と物産情報の発信強化事業 ・Twitter キャンペーンや管内ひな祭りイベントの一体的PR等 (3) みやぎ蔵王温泉郷振興事業 (4) みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙南・置賜連携事業 「白石城VS米沢城 秋の陣! ~R113号線を進撃せよ!~」【再掲】	宮城県仙南地域及び山形県置賜地域の魅力を活かし, かつ, 宮城県制150周年記念に合わせて, 伊達家の歴史を振り返る機会とするとともに, 宮城・山形の相互交流を促進するため, 歴史と文化を切り口としたエンターテイメント型周遊企画を実施する。	○			大河原地方振興事務所
仙南アドベンチャーツーリズム推進事業 「子ども遊 VIVA! みやぎZAO」【再掲】	子ども達の健全育成推進のため, 仙南地域の豊かな自然環境を活用したアドベンチャーツーリズム造成を行い, 子ども向け自然体験プログラムを都市部の子育て世帯に向けて分かりやすく情報発信する。	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会事業【再掲】	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会の取組として, 以下の事業を行う。(1) 特別企画「ご当地キャラクターを探せ!」(夏) (2) ウォーキングアプリ「あるく&」連携事業 (3) 「みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議」との連携事業	○	○	○	大河原地方振興事務所
SNS等を活用した積極的な情報発信【再掲】	令和3年度に開設した公式Twitterをはじめ, ブログやFacebook等のSNSを最大限活用し, 仙南圏域の観光や食の魅力を発信する。	○	○	○	大河原地方振興事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
SNSによる観光情報発信事業	国内・海外からの誘客促進を図るため大崎地域等の観光地の魅力をSNS（youtube, facebook, instagram）を活用し情報発信する。	○	○	○	北部地方振興事務所
仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会三陸地域部会【再掲】	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会三陸地域部会の事務局として、関係市町や観光関係団体等と連携しながら観光資源の広報宣伝等を実施し、石巻・気仙沼地域への交流人口の拡大を図るとともに、観光を活かした地域振興を推進する。	○	○	○	東部地方振興事務所地方振興部、気仙沼地方振興事務所地方振興部
岩手・宮城県際広域観光推進研究会【再掲】	岩手県と宮城県の県際地域における広域観光の推進を図るため、「岩手・宮城県際広域観光推進研究会」に参画し、観光振興に係る連携した取組や情報交換を行う。	○	○	○	気仙沼地方振興事務所
圏域の観光情報の効果的な発信	ウェブサイトや各種SNSなどのデジタル媒体と、雑誌、フリーペーパー、ドライブマップなどのアナログ媒体のそれぞれのメリットを活用した、複合的かつ広域的な情報発信	○	○	○	気仙沼地方振興事務所
宮城オルレ「気仙沼・唐桑コース」の誘客促進【再掲】	宮城オルレ「気仙沼・唐桑コース」への誘客促進を図るため、宮城県観光連盟や地元観光協会等が実施するイベントやプロモーション活動を支援する。	○	○	○	気仙沼地方振興事務所
仙台空港地域連携・活性化事業	仙台国際空港株式会社等と連携し、東北全域からのアウトバウンドの強化に取り組み、路線の拡充に向けた需要喚起を図る。 ①新規路線の誘致や増便等に向けたトップセールスの実施する。 ②若者を対象にした仙台空港発着の航空旅行に対して、航空券に係る費用の一部を助成し仙台空港の活性化を図る。	○			空港臨空地域課
日本遺産魅力発信推進事業【再掲】	日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」に認定されたストーリーにちなんだ文化遺産を活かし、観光振興と地域活性化を図る。	○	○	○	文化財課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
インバウンド推進事業【再掲】	台湾やタイをはじめとするアジア地域を主な対象市場とした外国人観光客の誘致促進のため、旅行博出展や海外メディア等の招請によるプロモーションのほか、滞在コンテンツの充実や外国人観光客の受け入れ環境整備を行います。	○	○	○	仙台市，東北観光推進機構，仙台観光国際協会外
東北観光推進事業【再掲】	東北全体の持続的な発展に寄与するため，東北各自治体との連携を強化し，地域の多様な魅力を国内外に発信するとともに，交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台市
石巻圏観光推進機構による広域観光連携事業【再掲】	各種データの分析に基づき，地域の魅力ある観光資源のコーディネート，ブランディング，効果的な情報発信等，観光地域づくりを推進します。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
観光情報発信事業【再掲】	仙台圏からの誘客を目的に，仙台市内の情報発信拠点でのPRを行います。	○	○	○	石巻市
仙台・宮城フィルムコミッション連携事業【再掲】	風光明媚な自然環境，震災後整備された水辺空間等を活用し，映画，ドラマ等の誘致を行い交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台・宮城フィルムコミッション，石巻市
RPG活用推進事業【再掲】	石巻市の歴史や文化，観光施設等，地域の魅力を詰め込んだRPGアプリを活用し，地域愛の醸成，交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻市
セイバージャパン活用推進事業【再掲】	農水省のセイバージャパン認定を受けた地域伝統食「ほや雑煮」を活用し交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
観光大使活用事業	石巻に縁のある著名人を観光大使に任命し，本市のイメージアップ，PRを行います。	○	○	○	石巻市
震災伝承事業【再掲】	震災遺構の大川小学校，門脇小学校，津波復興記念公園等を活用し，震災伝承，防災・減災ツアー等の検討を行います。	○	○	○	石巻市
外国人観光客誘客事業	宮城県国際テーマ地区推進協議会のプロモーション事業等に参加し，台湾や中国に向けて観光資源のPRを行います。	○	○	○	宮城県国際テーマ地区推進協議会

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
観光地域づくり推進事業【再掲】	観光事業者、観光関係団体、行政による「官民共創」のほか、地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と、マーケットを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。	○	○	○	栗原市
観光情報総合発信事業【再掲】	観光客誘客促進のため、栗原市観光ポータルサイト「ぎゅぎゅっとくりはら」やSNSの活用、栗原市観光パンフレット「四季だより」の発行や、各種旅行雑誌などといった様々なメディアを活用し、市内の観光情報を発信します。	○	○	○	栗原市
栗駒山麓ジオパーク推進事業【再掲】	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活用した誘客促進を図ります。	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会
ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議事業【再掲】	栗駒山を中心とした豊かな自然資源、動植物、温泉、歴史と文化など多彩な観光資源を活用し、県域を越えた広域的な連携事業を展開します。	○	○	○	栗原市、岩手県一関市、秋田県湯沢市、東成瀬村
4市町連携による観光誘客事業【再掲】	地域や県域を越えた連携強化による観光誘客を図るため、4市町が連携した観光情報の発信、合同観光PRイベントを実施します。	○	○	○	栗原市、登米市、岩手県一関市、平泉町
広域観光連携事業【再掲】	観光地域づくり法人（DMO）や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社 石巻圏 DMO （石巻市、女川町） 仙台松島 DMO
web等デジタル広告宣伝事業【再掲】	町観光情報についてWeb広告、SNSを活用し広告宣伝を行い幅広く観光客誘致を行います。	○	○	○	蔵王町
観光ガイドブック制作事業【再掲】	新型コロナウイルス感染症の拡大により変化した観光ニーズへの対応とマイクロツーリズム推進のため、主要パンフレットのリニューアルを行います。	○	○	○	蔵王町

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
白石川堤一目千本桜ブランド化事業【再掲】	宮城、さらには東北のキラコンテンツとなるよう白石川堤一目千本桜のブランド化に力を入れ、磨き上げを図ります。	○	○	○	柴田町、大河原町
ガーデンツーリズム推進事業【再掲】	民間事業者とも連携し、県南地域の周遊促進を図ると共に、柴田町がリーダーシップをとれるよう、町内の受け入れ環境の整備、事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南 2市 9町
観光周遊サイト「ぶらっとわたり」の運用	誘客促進及び来訪者の周遊を促すため、観光周遊サイト「ぶらっとわたり」(6言語対応)を用い、観光情報を発信するとともに、周遊をサポートします。	○	○	○	亶理町
外国人観光客誘客事業【再掲】	宮城県国際テーマ地区推進協議会へのPR事業に参加し、海外への観光PRを行います。	○	○	○	宮城県、宮城県国際テーマ地区推進協議会構成自治体
外国人観光客誘客事業【再掲】	宮城県国際テーマ地区推進協議会のPR事業に参加し、台湾や中国等への観光PRを行います。	○	○	○	七ヶ浜町
交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業【再掲】	本事業において、地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。	○	○	○	色麻町
「金」のストーリーでつながる広域連携推進事業【再掲】	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」を旗印に、金の歴史を共有する構成市町(涌谷町・南三陸町・気仙沼市・平泉町・陸前高田市)との連携を推進し、国内外からの誘客を図ります。	○	○	○	日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」推進協議会
笹岳山・笹峯寺周辺の魅力増進事業【再掲】	「雲海」を一般の観光客が見ることができるよう環境整備を進め、笹峯寺の座禅体験と併せ、ツアー等に組み込めるよう働きかけを行います。	○	○	○	涌谷町
地場産品振興事業【再掲】	町内特産品を広くPRし、町の認知度の向上を図ると共に、販売量の増加と販路の拡大を目指します。また、関係機関の主催するイベントに参加し、特産品のPR及び販売を行います。	○	○	○	涌谷町観光物産協会

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
広域観光推進事業 【再掲】	近隣市町村との広域連携により、広域周遊観光の造成や一元化による受け入れ態勢の構築を図ります。	○	○	○	(一社)石巻圏観光推進機構
観光誘致事業 【再掲】	観光 PR, ツアー造成, キャラバン等, 町の賑わい創出に繋がる業務を実施します。	○	○	○	女川町

(2) 東北各県や東北観光推進機構等と一体となった広域周遊観光の促進

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
東北観光推進機構等と連携した広域観光の取組強化事業	大都市圏や海外から東北への誘客を図るため、東北各県や東北観光推進機構等と連携し、東北が一体となった観光プロモーションの展開などの取組を行う。	○	○	○	観光政策課
観光戦略推進事業【再掲】	みやぎ観光振興会議で合意形成が得られた事業等について、地方振興事務所と地域の事業者が一体となって実施する交流人口や関係人口の創出・拡大に向けた観光地域づくりを進める。	○	○	○	観光政策課
東北観光推進機構等と連携した広域観光の取組強化【再掲】	大都市圏や海外から東北への誘客を図るため、東北各県や東北観光推進機構等と連携し、東北が一体となった観光プロモーションの展開などの取組を行います。	○	○	○	観光政策課・観光プロモーション推進室
山形県と連携した広域観光の推進【再掲】	海外からの誘客を図るため、山形県と連携した観光プロモーションの展開などの取組を行う。	○	○	○	観光プロモーション推進室
観光誘客推進事業【再掲】	夏や冬の観光キャンペーンに加え、観光キャンペーンキャラクターの起用などにより、震災復興タイアップ事業など通年での観光キャンペーンを展開する。	○	○	○	観光プロモーション推進室
宿泊・観光需要創出事業【再掲】	新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けた、宿泊・観光事業者への経営支援につなげるほか、落ち込んだ観光・宿泊需要の早期回復を図る目的から、旅行等への消費喚起を行う新たな需要喚起策を実施する。	○			観光プロモーション推進室
「東北文化の日」推進事業【再掲】	東北全体の文化力の発揮を目指すとともに文化施設を基点として圏域内外の交流人口の拡大を図るため、東北6県及び仙台市が一体となり東北圏域の特色ある文化資源の情報を総合的に発信する。	○	○	○	消費生活・文化課
「宮城・山形・福島」南東北三県観光展	南東北三県が連携して、地域の魅力を周知し、一層の誘客促進を図るため、大阪市内において観光PRを行う。	○	○	○	大阪事務所
東北六県観光展	東北六県が連携し、東北の魅力等を積極的かつ集中的に提供することにより、一層の観光誘客の促進を図るため、観光案内、ポスター・パンフレットの掲示、民芸品等の展示、DVD放映、ゆるキャラによるPR及び東北旅行・特産品プレゼントなどを行う。	○	○	○	大阪事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
みやぎ蔵王ブランド推進事業【再掲】	<p>仙南地域の「食と観光のブランド化」を目的とした産業振興と広域観光推進を図るため、「みやぎ蔵王三十六景」「みやぎ蔵王温泉郷」等を活用した観光振興策を、管内市町・関係機関・DMO・周辺観光圏との連携により展開する。</p> <p>(1) 食のブランド化事業 郷土料理やスイーツ、地域の逸品等の販売促進、PR</p> <p>(2) 広域観光・食と物産情報の発信強化事業 Twitter キャンペーンや管内ひな祭りイベントの一体的PR等</p> <p>(3) みやぎ蔵王温泉郷振興事業</p> <p>(4) みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議</p>	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙南・置賜連携事業「白石城VS米沢城 秋の陣! ~R113号線を進撃せよ!~」【再掲】	宮城県仙南地域及び山形県置賜地域の魅力を活かし、かつ、宮城県制150周年記念に合わせて、伊達家の歴史を振り返る機会とするとともに、宮城・山形の相互交流を促進するため、歴史と文化を切り口としたエンターテイメント型周遊企画を実施する。	○			大河原地方振興事務所
仙南アドベンチャーツーリズム推進事業「子ども遊VIVA!みやぎZAO」【再掲】	子ども達の健全育成推進のため、仙南地域の豊かな自然環境を活用したアドベンチャーツーリズム造成を行い、子ども向け自然体験プログラムを都市部の子育て世帯に向けて分かりやすく情報発信する。	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会事業【再掲】	<p>仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県南地域部会の取組として、以下の事業を行う。</p> <p>(1) 特別企画「ご当地キャラクターを探せ!」(夏)</p> <p>(2) ウォーキングアプリ「あるく&」連携事業</p> <p>(3) 「みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議」との連携事業</p>	○	○	○	大河原地方振興事務所
仙山交流連携促進事業	文化面・交通面での結びつきが強い宮城県仙台地域及び山形県村山地域合同の特産品販売会等を支援するとともに、両地域の魅力を発信することで、両地域の相互交流をさらに深める。	○			仙台地方振興事務所
最上・雄勝・大崎三県連携交流事業	大崎地域と山形県最上地域・秋田県雄勝地域との県境を越えた広域的な取組として、三地域合同の観光PRイベント等を開催する。	○	○	○	北部地方振興事務所

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
岩手・宮城県際広域観光推進研究会 【再掲】	岩手県と宮城県の県際地域における広域観光の推進を図るため、「岩手・宮城県際広域観光推進研究会」に参画し、公式サイトにおけるイベントカレンダーの掲載、観光案内所等におけるパンフレットの相互配架、広域パンフレットの作成等を行う。	○	○	○	北部地方振興事務所栗原地域事務所、東部地方振興事務所登米地域事務所、気仙沼地方振興事務所
地域の課題解決型観光戦略推進事業 【再掲】	みやぎ観光振興会議気仙沼・本吉圏域会議において委員から聴取した意見により策定した「圏域の観光の施策の方向性及び取組」に基づくテーマに沿った観光コンテンツを組み合わせた旅行商品の企画・造成及び販売、並びにそれに合わせた情報発信を行う。	○			気仙沼地方振興事務所
高規格幹線道路網の整備推進事業	観光・産業振興、地域間交流の活性化等を図るため、東北・県土の骨格を形成する高規格幹線道路網の機能強化・利便性向上を進める。	○	○	○	道路課
仙台空港周辺の道路改善事業	仙台空港を東北の「空の玄関口」として発展させるため、空港周辺の道路改善などにより機能強化を図り、交流人口の拡大を支援する。	○	○	○	道路課
仙台空港600万人・5万トン実現推進事業	LCCであるPeachと連携し、LCCの利用促進を図り、新型コロナウイルスで落ち込んだ航空需要の回復及び新たな需要の掘り起こしを行う。 ※事業の一部として実施	○			空港臨空地域課
文化財を活用した地域活性化事業 【再掲】	持続可能な文化財保護や活用に対する地域の気運醸成、魅力発信を担う人材育成事業等を実施することにより、地域活性化と観光振興を目指す。	○	○	○	文化財課

※市町村等が実施する事業

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
東北観光推進事業【再掲】	東北全体の持続的な発展に寄与するため、東北各自治体との連携を強化し、地域の多様な魅力を国内外に発信するとともに、交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	仙台市
大型客船誘致事業【再掲】	石巻港への大型客船誘致のため、客船会社や旅行会社にポートセールスを実施します。また、客船寄港時の歓迎セレモニーや観光ツアー等の企画・検討を行い交流人口の拡大を図ります。	○	○	○	石巻港大型客船誘致協議会
石巻圏観光推進機構による広域観光連携事業【再掲】	各種データの分析に基づき、地域の魅力ある観光資源のコーディネート、ブランディング、効果的な情報発信等、観光地域づくりを推進します。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
教育旅行誘致事業【再掲】	震災遺構での防災学習や自然体験等のプログラムを活用し、旅行会社や学校へ積極的なPRを行います。	○	○	○	石巻圏観光推進機構
インバウンド推進事業【再掲】	事業者等と連携し、キャッシュレス化の推進や多言語表記等の受け入れ環境を整備し、おもてなし機運の情勢を図ります。	○	○	○	石巻市
観光地域づくり推進事業【再掲】	観光事業者、観光関係団体、行政による「官民共創」のほか、地域の農林漁業者などとの「異業種連携」による情報共有の場の設置と、マーケットを意識した観光消費の増額につなげるマネジメントを行う観光推進体制を確立します。	○	○	○	栗原市
観光情報総合発信事業【再掲】	観光客誘客促進のため、栗原市観光ポータルサイト「ぎゅぎゅっとくりはら」やSNSの活用、栗原市観光パンフレット「四季だより」の発行や、各種旅行雑誌などといった様々なメディアを活用し、市内の観光情報を発信します。	○	○	○	栗原市
栗駒山麓ジオパーク推進事業【再掲】	栗駒山麓ジオパークの推進を図るため、子供たちへのジオ学習やジオパークを案内するジオガイドの育成、来訪者への実施、栗駒山麓ジオトレイルのルート造成など、ジオパーク資源を活用した誘客促進を図ります。	○	○	○	栗駒山麓ジオパーク推進協議会
ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議事業【再掲】	栗駒山を中心とした豊かな自然資源、動植物、温泉、歴史と文化など多彩な観光資源を活用し、県域を越えた広域的な連携事業を展開します。	○	○	○	栗原市、岩手県一関市、秋田県湯沢市、東

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
					成瀬村
4市町連携による観光誘客事業【再掲】	地域や県域を越えた連携強化による観光誘客を図るため、4市町が連携した観光情報の発信、合同観光PRイベントを実施します。	○	○	○	栗原市、登米市、岩手県一関市、平泉町
広域観光連携事業【再掲】	観光地域づくり法人(DMO)や観光関係団体等と連携し、サイクルツーリズムや防災教育・修学旅行受入推進事業等を広域的な観光事業として展開する中で、観光客誘客に向け、東松島市の観光資源等の魅力について情報発信を行うもの。	○	○	○	東松島市 東松島観光物産公社 石巻圏DMO(石巻市、女川町) 仙台松島DMO
白石川堤一目千本桜ブランド化事業【再掲】	宮城、さらには東北のキラコンテツとなるよう白石川堤一目千本桜のブランド化に力を入れ、磨き上げを図ります。	○	○	○	柴田町、大河原町
ガーデンツーリズム推進事業【再掲】	民間事業者とも連携し、県南地域の周遊促進を図ると共に、柴田町がリーダーシップをとれるよう、町内の受け入れ環境の整備、事業者の取組の発展を図ります。	○	○	○	宮城県南2市9町
外国人観光客誘客事業【再掲】	宮城県国際テーマ地区推進協議会のPR事業に参加し、台湾や中国等への観光PRを行います。	○	○	○	七ヶ浜町
交流人口増加のためのコンテツ創出戦略策定事業【再掲】	本事業において、地域資源を活用した観光コンテツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。	○			色麻町
「金」のストーリーでつながる広域連携推進事業【再掲】	日本遺産「みちのくGOLD浪漫」を旗印に、金の歴史を共有する構成市町(涌谷町・南三陸町・気仙沼市・平泉町・陸前高田市)との連携を推進し、国内外からの誘客を図ります。	○	○	○	日本遺産「みちのくGOLD浪漫」推進協議会
簗岳山・簗峯寺周辺の魅力増進事業【再掲】	「雲海」を一般の観光客が見ることができるよう環境整備を進め、簗峯寺の座禅体験と併せ、ツアー等に組み込めるよう働きかけを行います。	○	○	○	涌谷町

事業名	事業概要	事業年度			事業主体
		4	5	6	
地場産品振興事業 【再掲】	町内特産品を広くPRし、町の認知度の向上を図ると共に、販売量の増加と販路の拡大を目指します。また、関係機関の主催するイベントに参加し、特産品のPR及び販売を行います。	○	○	○	涌谷町観光物産協会
広域観光推進事業 【再掲】	近隣市町村との広域連携により、広域周遊観光の造成や一元化による受け入れ態勢の構築を図ります。	○	○	○	(一社)石巻圏観光推進機構